



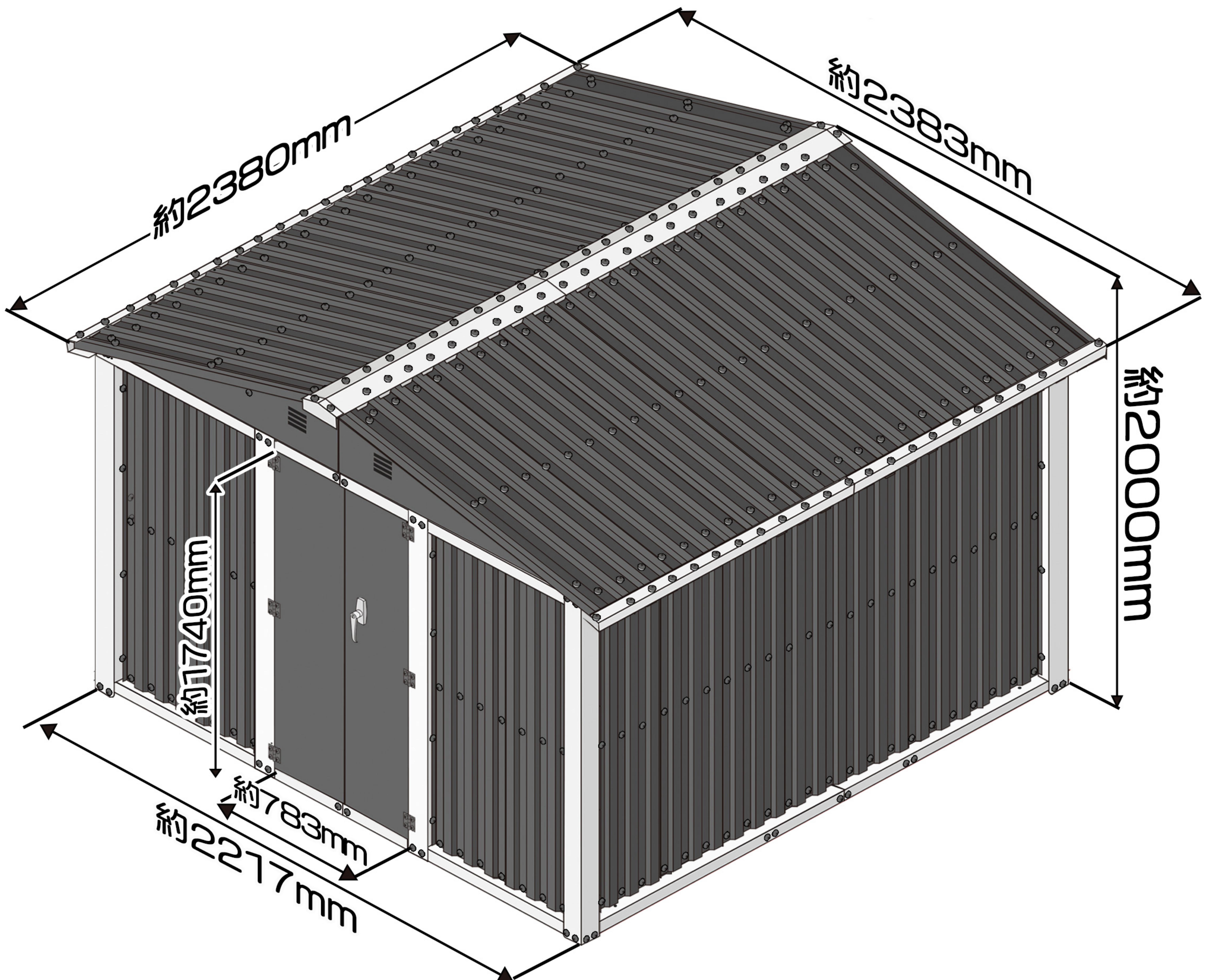
GRESS
株式会社グレス

User's Manual
取扱説明書

グレス メタル シエッド **GRESS METAL SHED**

DOUBLE DOOR・TYPE
ダブルドア・タイプ
観音開き

8×8feet



推奨作業人数:大人2名以上
作業時間の目安:2日程度

【はじめにお読み下さい】

安全な作業のために

【組み立て作業前に確認してください】

・大人2名以上で完成まで2日程度かかります。

・設置場所の設置条件(建築基準法など)について必ず確認してください。

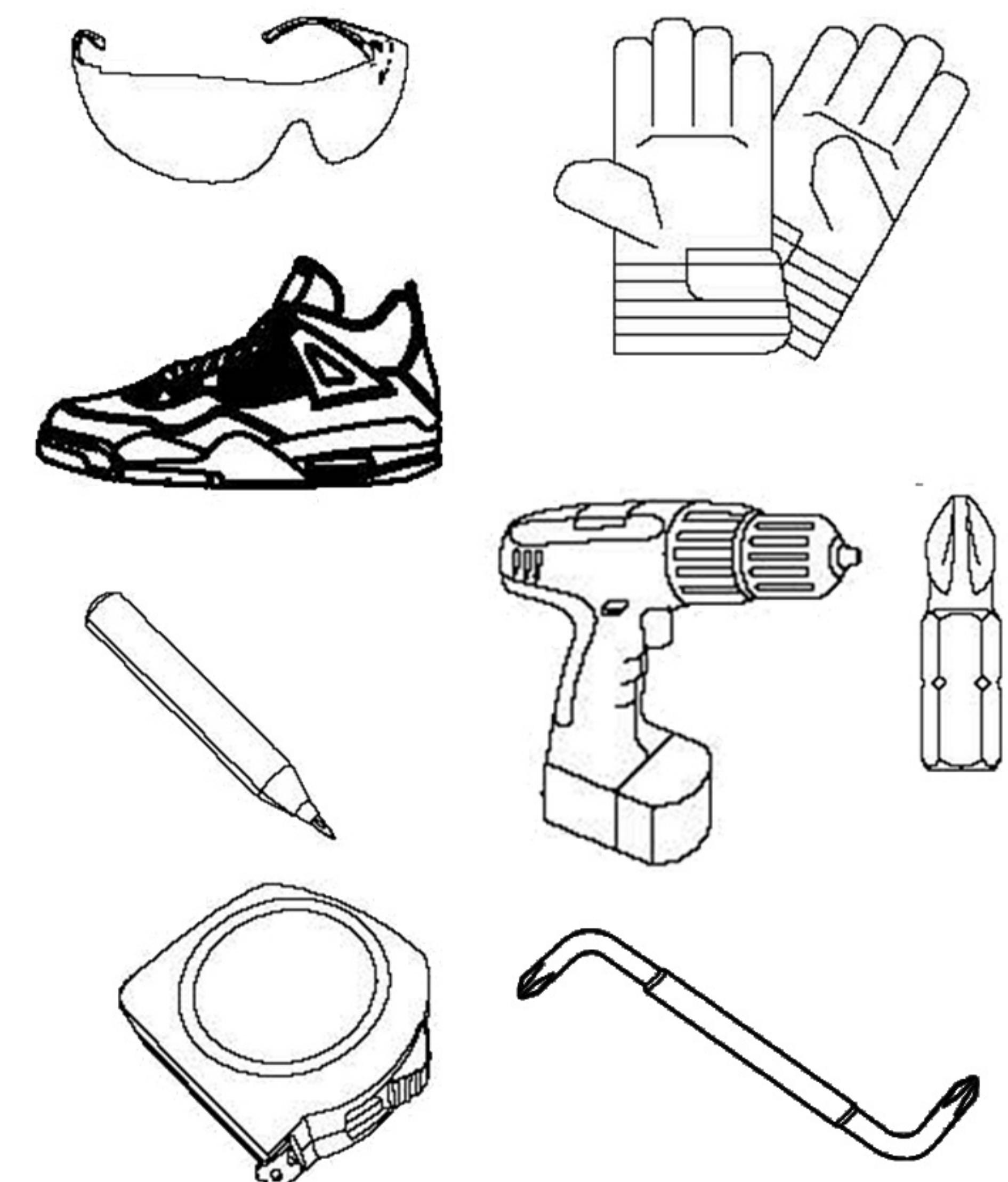
・パーツリストにて部品不足がないか確認してください。
ネジについても数をご確認ください。

・中国輸入品のため、部品に傷やへこみ、折れや曲がりがある場合があります。
使用に支障のない傷やへこみ、折れや曲がりはクレーム対象外となります。
折れや曲がりについては手やプラスチックハンマーで直してご使用ください。

・工具類は入っておりませんので、以下をご用意ください。

◎組み立てに必要な工具類

作業用ゴム手袋 安全保護メガネ 安全靴 マーカー
インパクトドライバー オフセットドライバー メジャー
脚立(高所向け)
(コンクリート基礎にアンカー施工する場合は、穴あけドリル)
コンクリートブロックの上に施工する場合は、
市販のアンカーをご用意ください。



【注意点】

※以下注意点を守らずに発生した

作業中および使用時のけがなどによる負傷について
弊社は責任を負いませんのであらかじめご了承ください。

・必ず水平な場所にて組み立てを行い、設置してください。

水平でない場所で組み立てますと歪みが生じ、

ネジ穴がずれたり雨漏りや破損の原因となります。

ネジ穴がずれた場合は部品を引っ張って穴を合わせてから取付してください。

・組み立て途中の壁パネルは風の影響を受けやすくなります。

倒れて曲がってしまったり、けがをしないようになるべく風のない日に作業してください。

・雨の日や風が強い日、気温が高い日は危険ですので作業しないでください。

・ネジやボルトを使用する工程では

すべて仮止め→本締めの順番で作業すると穴が合わせやすくなります。

・危険ですので作業中はお子様を近づけないでください。

【はじめにお読み下さい 2】

安全な作業のために

- ・鋭利な部品が多くけがや目にごみが入るのを防ぐために
作業時は必ず作業用ゴム手袋・安全保護メガネ・安全靴を着用してください。
- ・万が一ネジ穴より雨漏りする場合は、ネジ穴にコーティング処理を施してください。
- ・風雨による倒壊防止のためアンカー施工による固定を推奨致します。
※この商品に床材は付属しておりません。
必要に応じて、お客様ご自身でご用意の上、施工してください。
- ・扉は使用時以外は閉めてください。
風により破損やけがをする恐れがあります。
- ・屋根は落ち葉などがたまらないように
定期的に掃き掃除できれいに保つようにしてください。
特に積雪は重量があり倒壊の危険がありますのですみやかに取り除いてください。
- ・化学薬品などを物置の中に保管しないようにしてください。

耐風・耐雪等、自然災害について

このメタルシェルトは耐風約20m/s,耐雪約20cm程度まで
耐えられる設計になっています。
ただし、積雪時は早めの屋根パネルの除雪を行ってください。

また、台風や積雪などの自然災害にかかる損害については
保証出来かねますので、ご了承ください。

台風の影響を受けやすい地域や、豪雪地域では
お客様にてご使用前に補強をお願いします。

当店では補強材の取り扱いはありません
お手数ではございますが、ホームセンター、量販店等で
ご用意いただけますようお願いいたします。

パーリリスト

一部パーティ名の頭に、Xが表記されています。
マニュアル上ではXを省略しています。ご注意ください。



大文字・小文字表記で違う部品がありますので、ご注意ください。

部品画像	部品番号	数	check	部品画像	部品番号	数	check
	A	10			I-L I-R	2	
	B	15			J-L J-R	2	
	D-R D-L	2			K-L K-R	4	
	i	1			L	2	
	E	14			M	6	
	F	4			O-L O-R	2	
	h1	7			P-L P-R	2	
	h2	2			Q-L Q-R	2	
	G	4			S	8	
	H	2					

パーリリスト

一部パーティ名の頭に、Xが表記されています。
マニュアル上ではXを省略しています。ご注意ください。

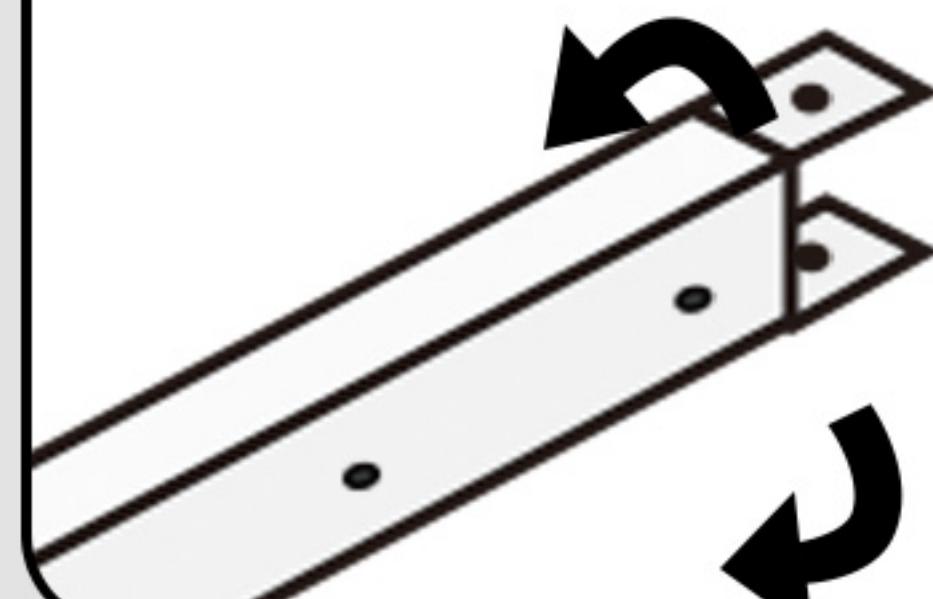


大文字・小文字表記で違う部品がありますので、ご注意ください。

部品画像	部品番号	数	check
	R-L R-R	4	
	T	2	
	U	4	
	V	2	
	a	2	
	七	4	
	C	4	
	W	8	

梱包の為、L・M・Sの補強バーの
端はまっすぐになっています
曲げて組み立ててください。

梱包を開いた状態



組み立てる時

部品画像	部品番号	数	check
	Y	1	
	k	1	
	j	6	
	b	731	
	e	236	
	g	4	
	g1	2	
	z	24	
	d	1	

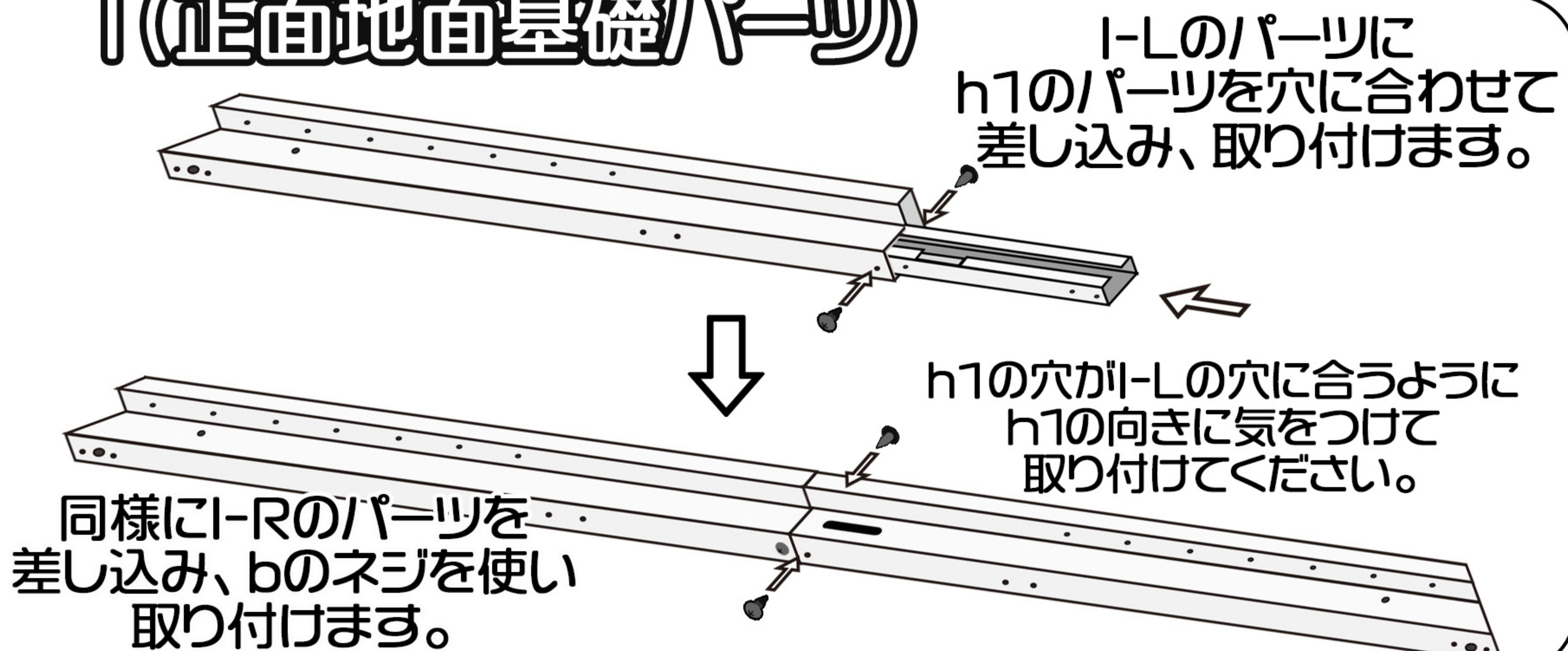
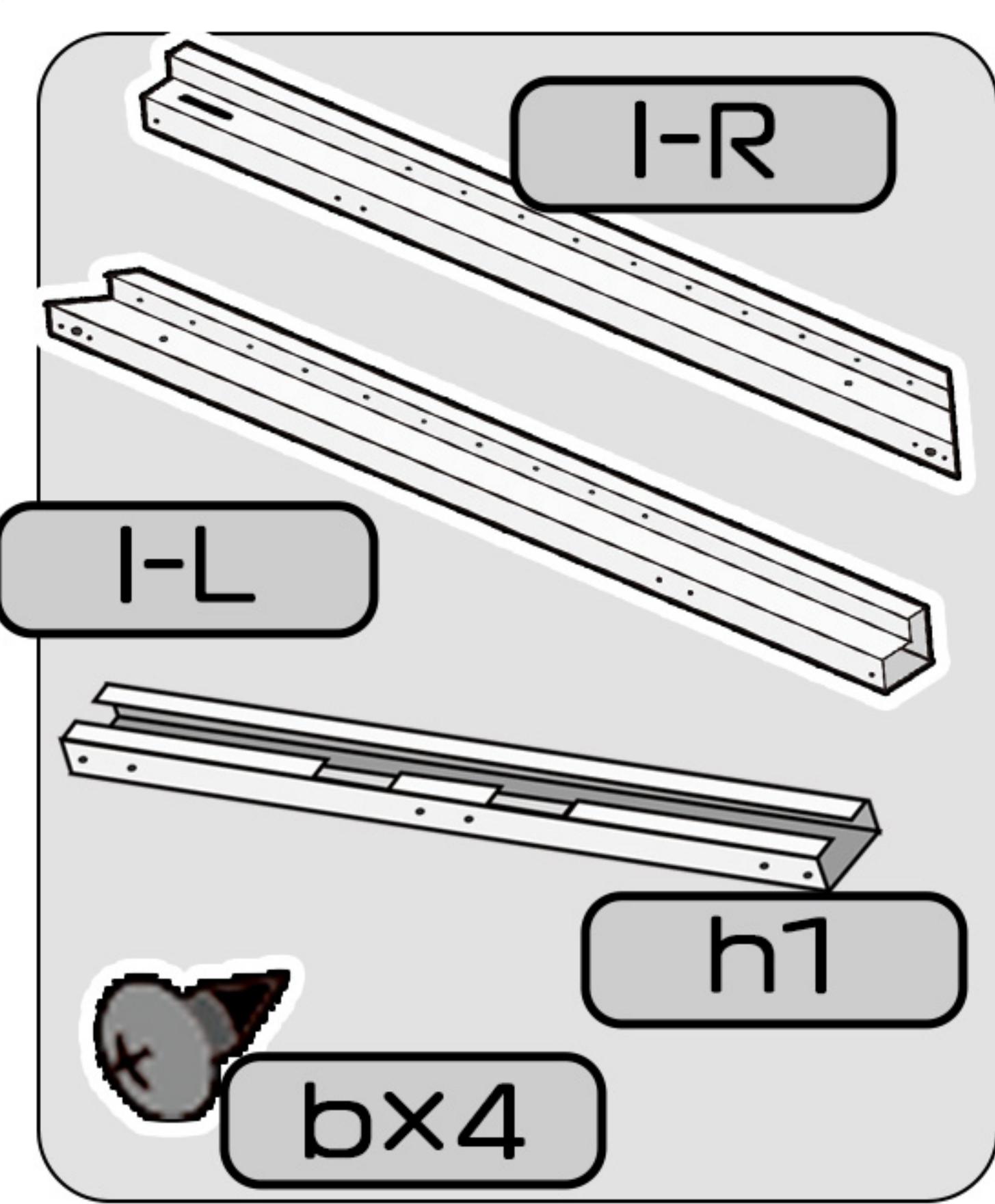
はじめに組み付けておくパーティ

はじめに組み付けておくパーティがあります。
後で組み付けても大丈夫ですが、効率よく組み立てる為に
最初に組み付けておくことを推奨します。

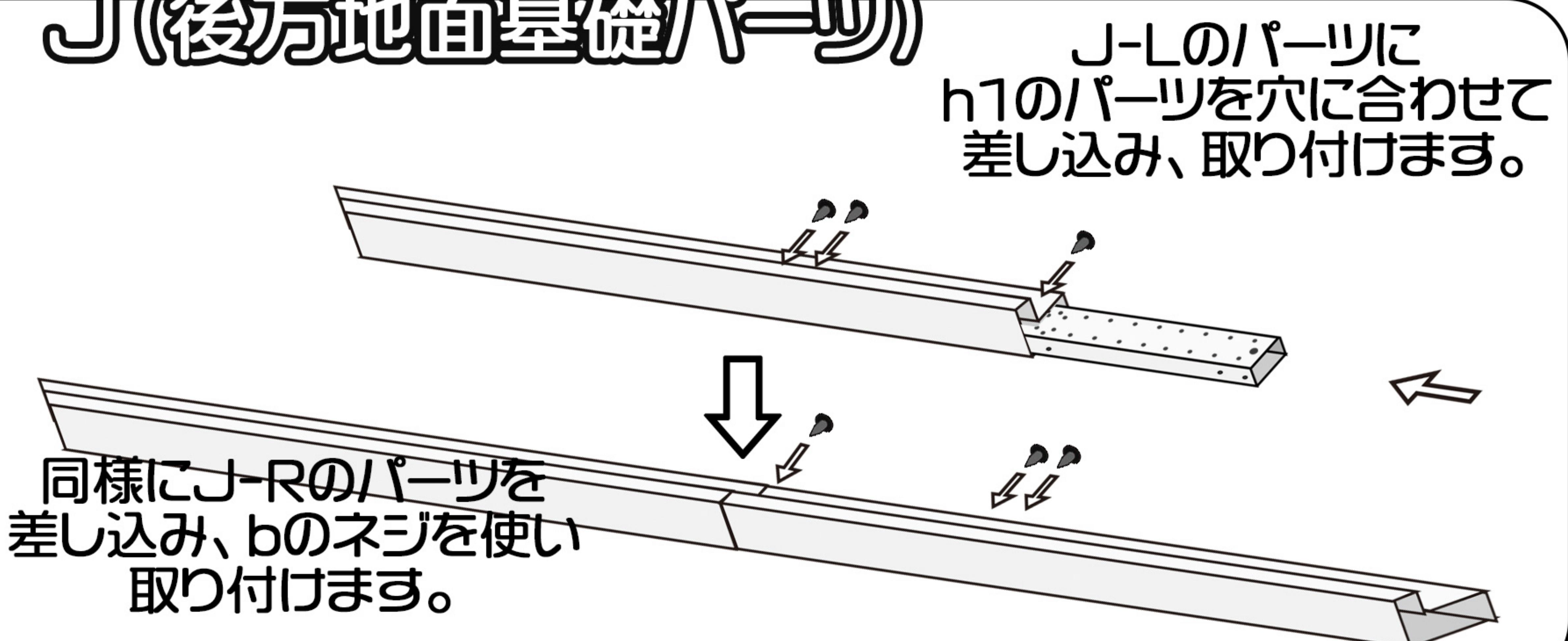
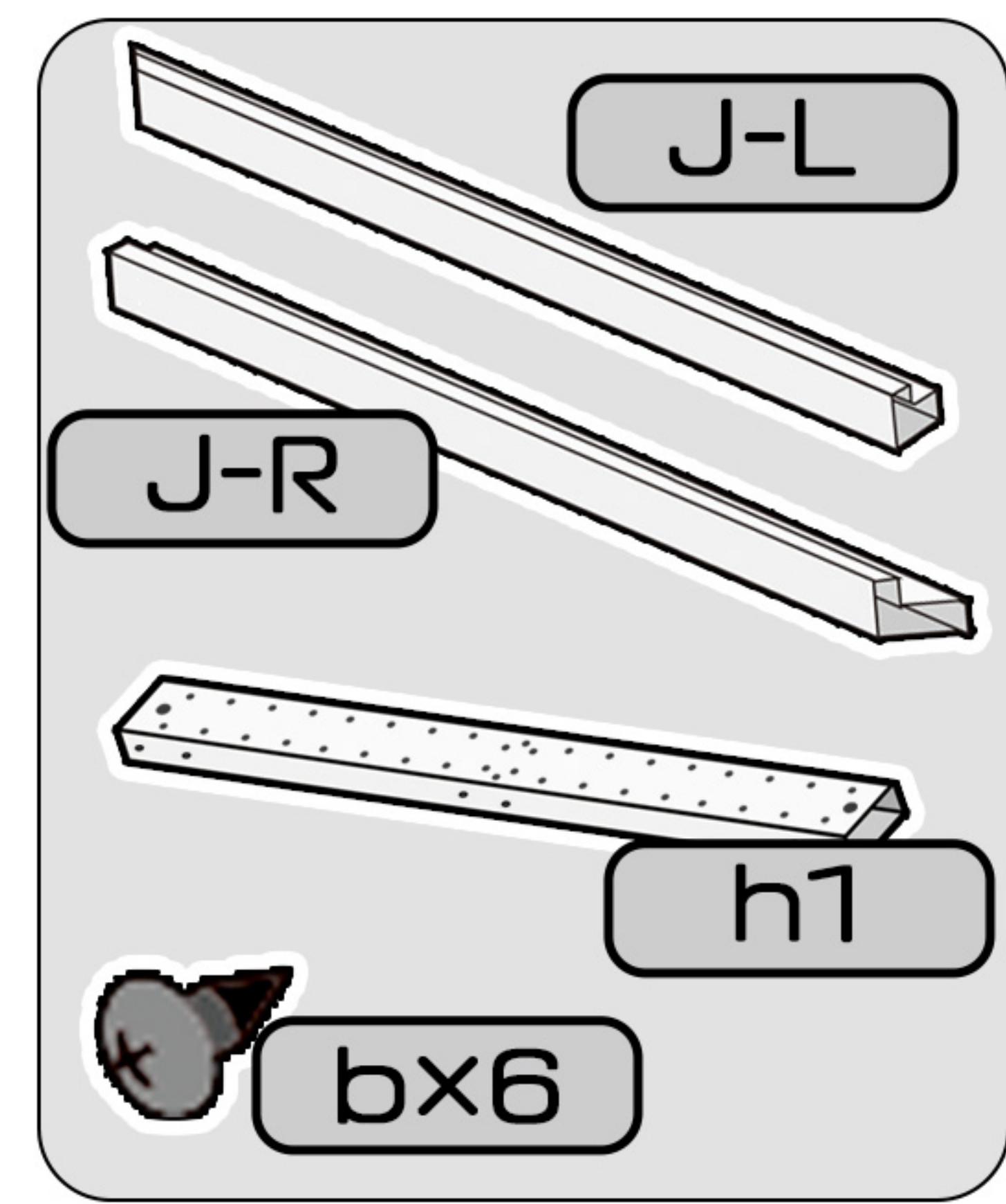
梱包の関係上、あらかじめ取り付けてあるパーティもあります。
パーティ数の確認がしづらくなつております、ご面倒をおかけします。

工場の生産の関係でパーティ名の頭にXがついている部品があります。
マニュアル上ではXを付けないで表記しています。
くれぐれもパーティの確認にご注意いただきますよう
よろしくお願ひいたします。

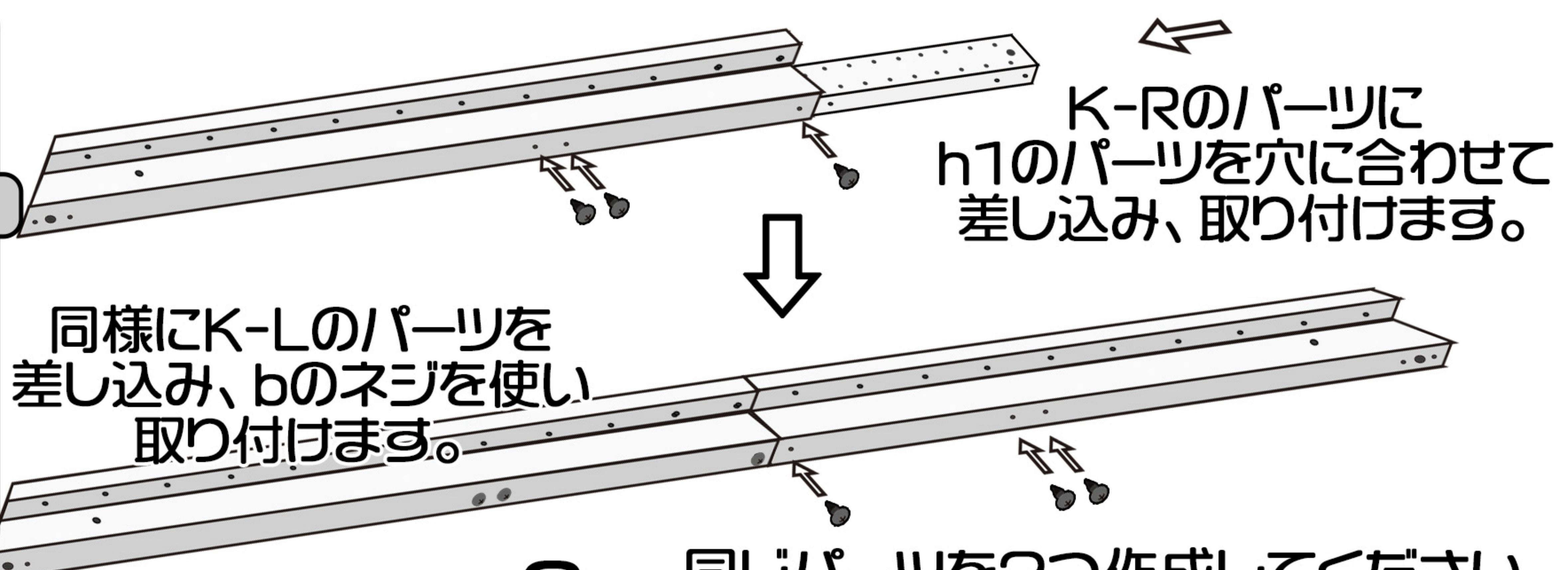
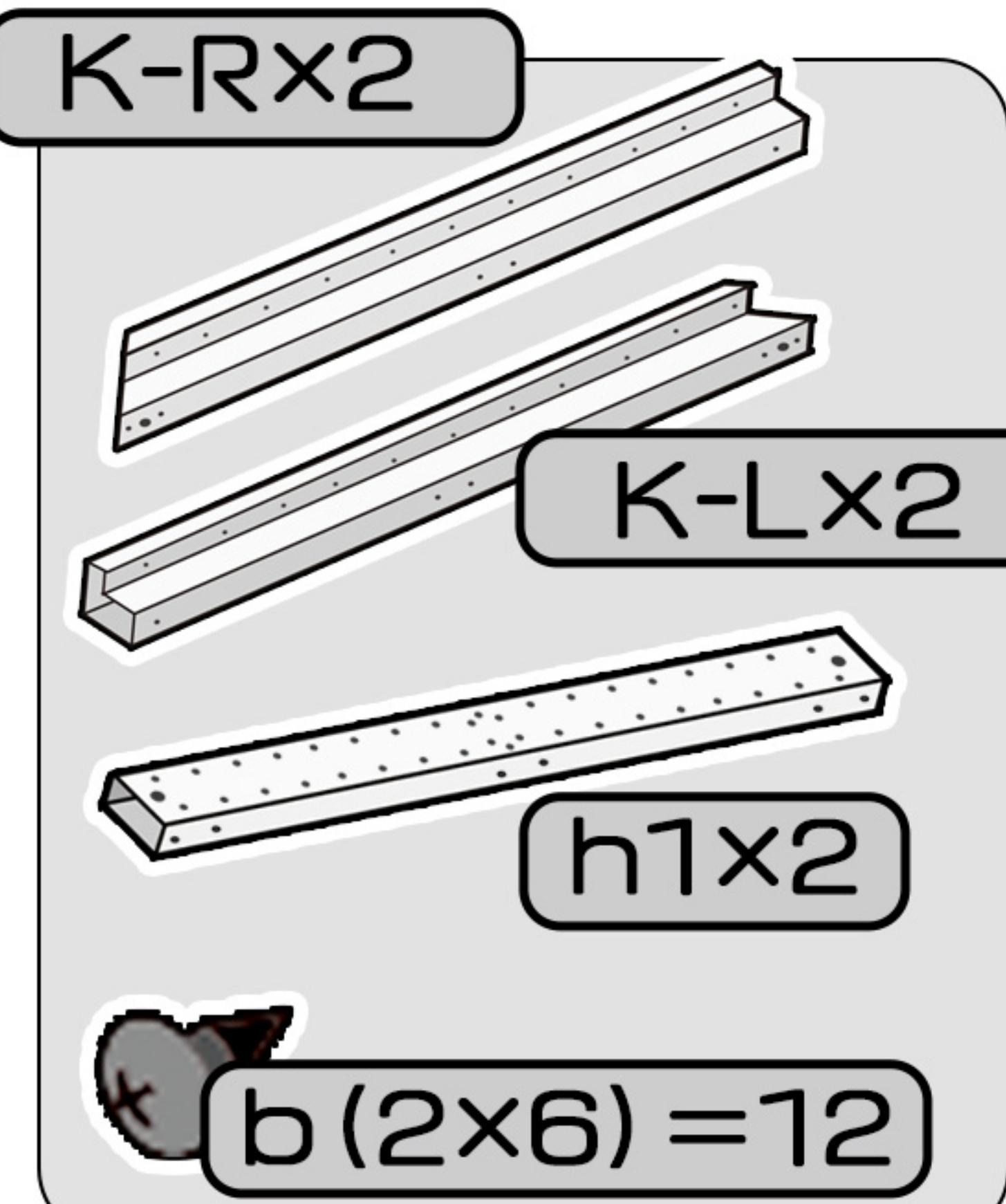
I(正面地面基礎パーティ)



J(後方地面基礎パーティ)



K(左右地面基礎パーティ)



注意

前もって組み付けてある
パートもあります。
パート数が
確認しづらくなつており
ご面倒をおかけします。
くれぐれも
ご注意ください。



はじめに組み付けておくパーティ 2

M(後方&左右補強バー/パーティ)

まず最初に

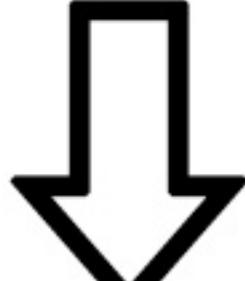
両パーティの端を曲げてT字型にします。

ご注意ください。

M×6

b×12

Mの補強バーを
内側のネジ穴にあわせて
差し込み取り付けます。



bのネジを使い取り付けます。

同じパーティを3つ作成してください。

O(屋根前方基礎パーティ)

O-Lのパーティに
h1のパーティを穴に合わせて
差し込み、取り付けます。

O-L

O-R

h1

b×2

同様にO-Rのパーティを
差し込み、bのネジを使い
取り付けます。

P(屋根後方基礎パーティ)

P-Lのパーティに
h1のパーティを穴に合わせて
差し込み、取り付けます。

P-L

P-R

h1

b×6

同様にP-Rのパーティを
差し込み、bのネジを使い
取り付けます。

Q(屋根左右基礎パーティ)

Q-R×2

Q-L×2

同様にQ-Lのパーティを
差し込み、bのネジを使い
取り付けます。

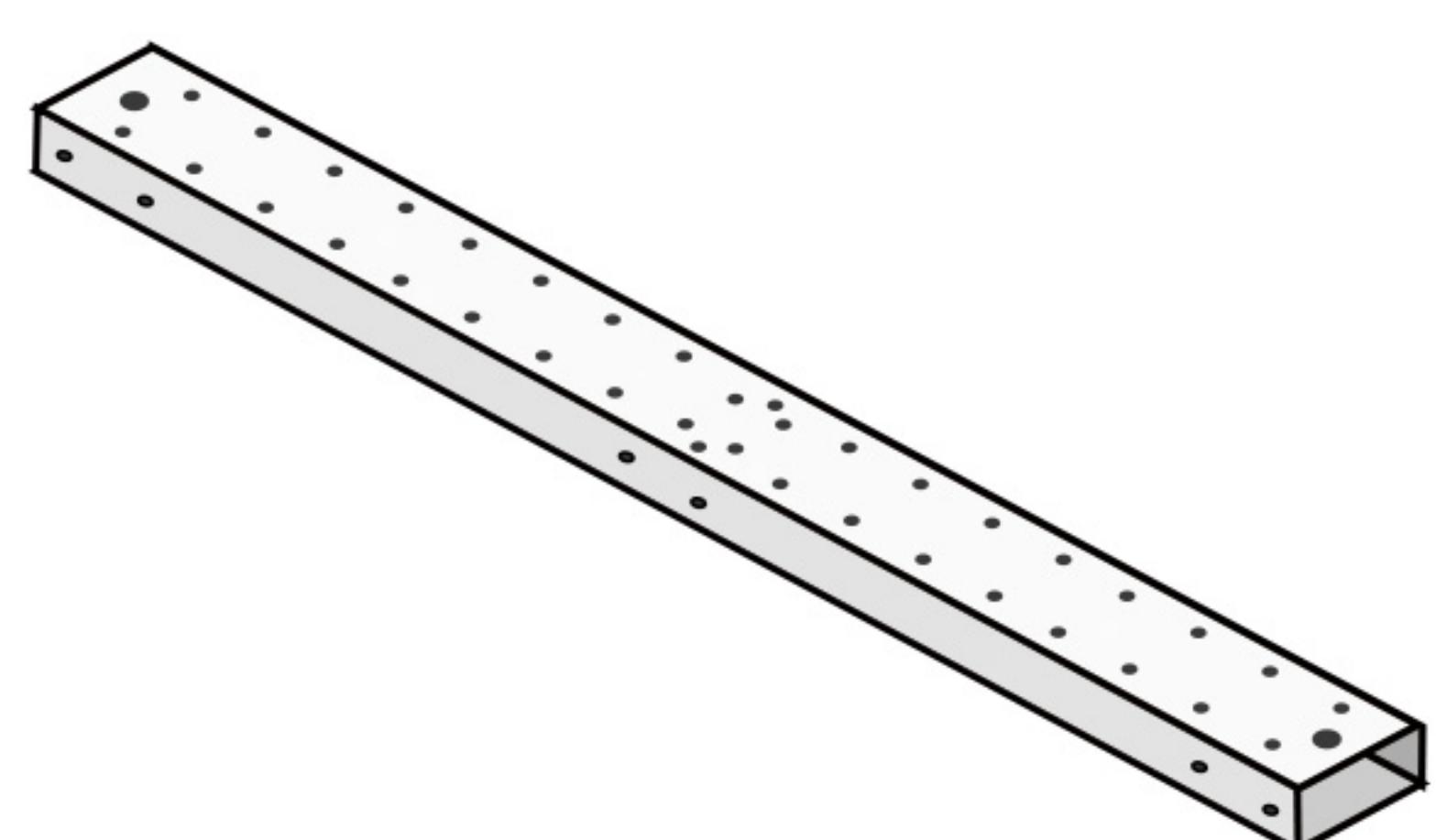
Q-Rのパーティに
h2のパーティを穴に合わせて
差し込み、取り付けます。

b(2×6)=12

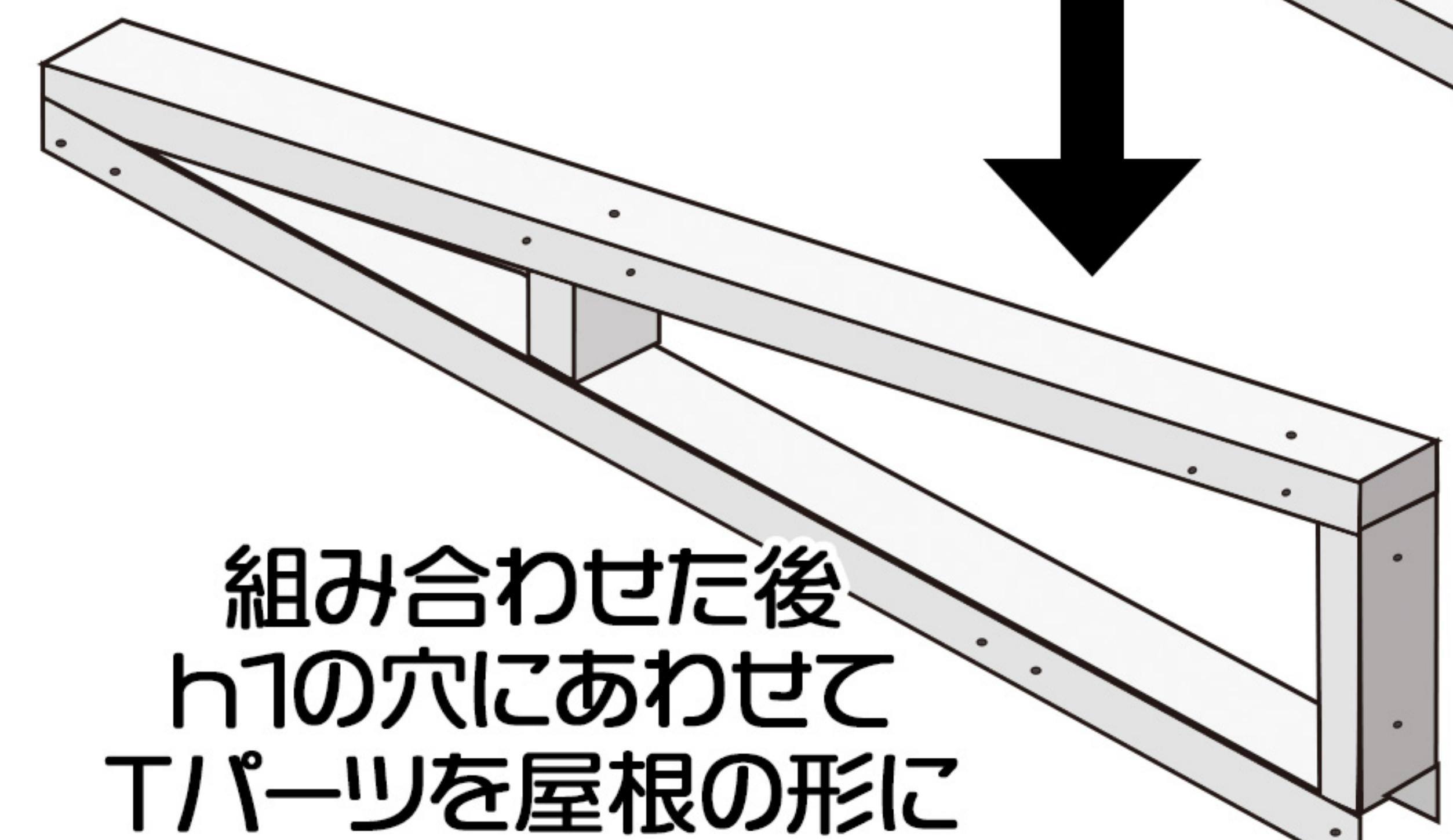
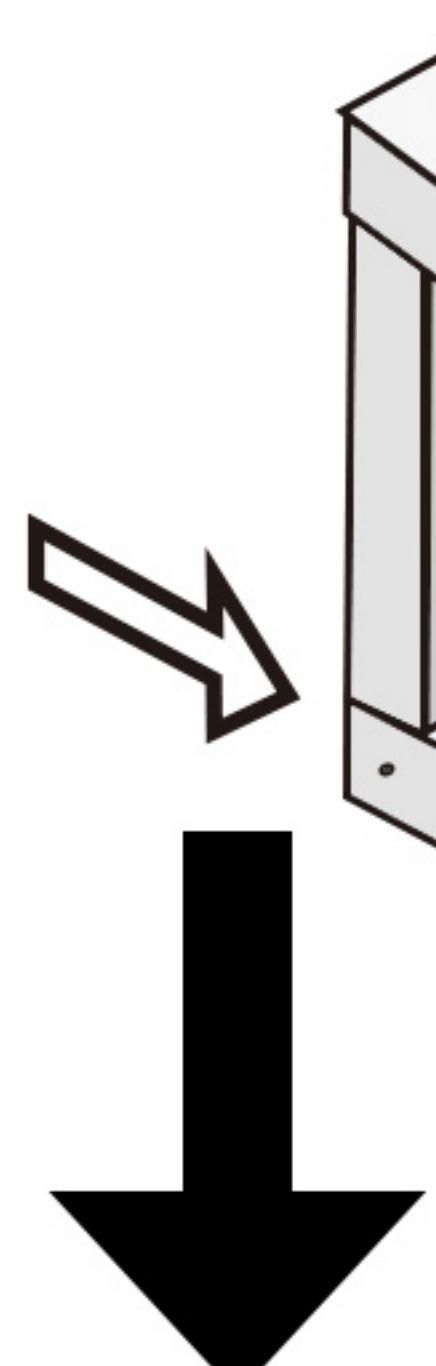
同じパーティを2つ作成してください。

はじめに組み付けておくパーティ 3

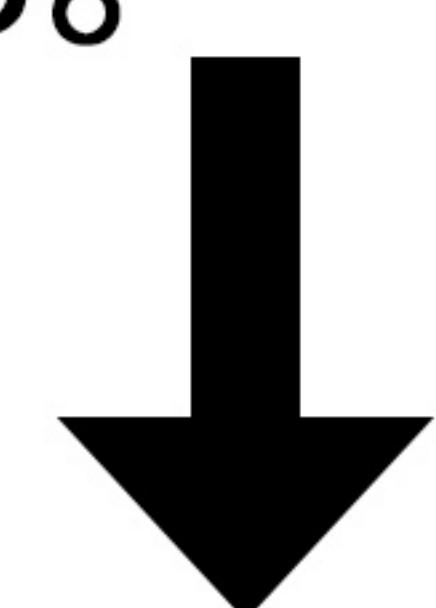
T(柱&屋根補強パーティ)



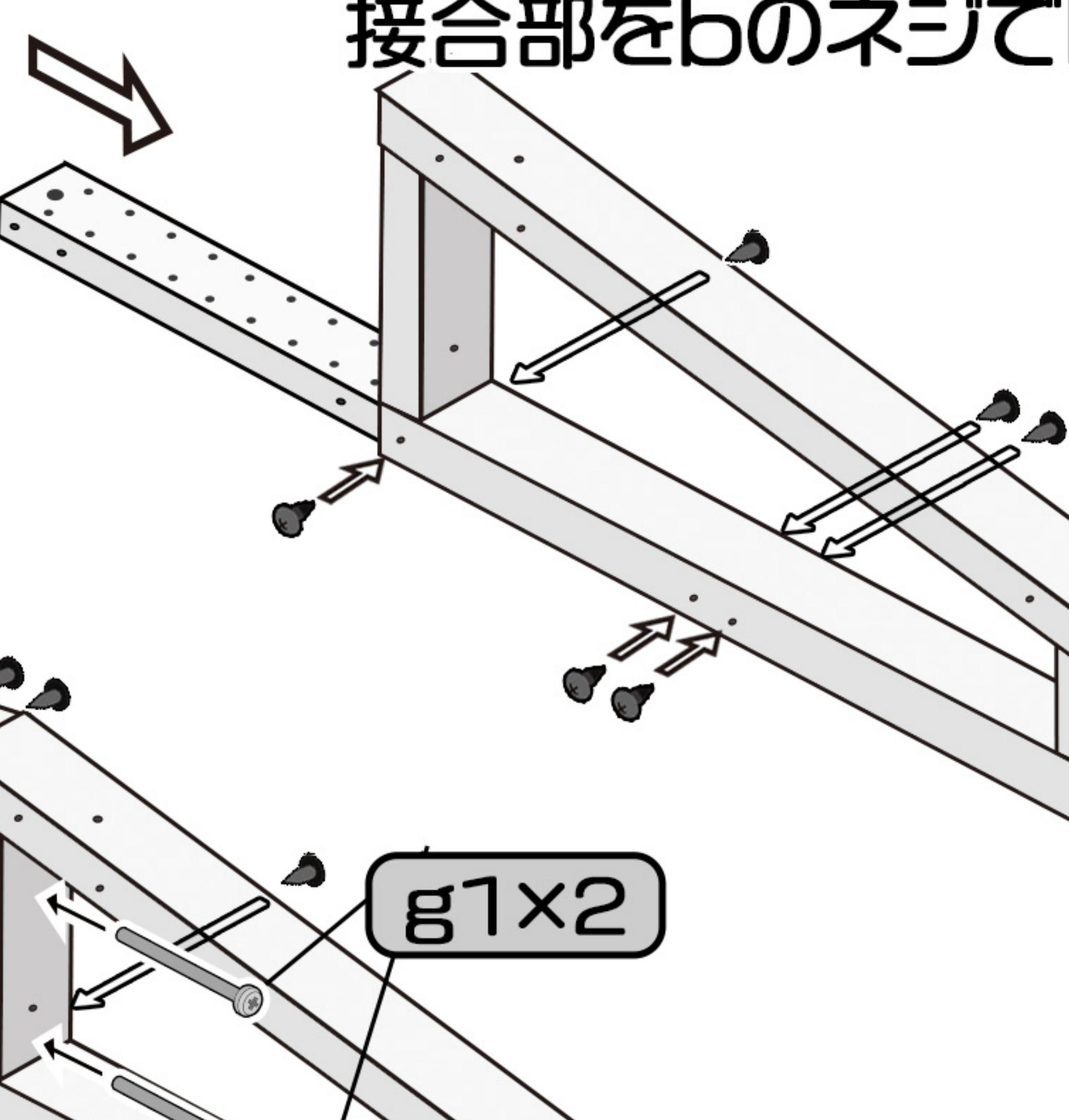
Tパーティにh1(補強バー)を穴に合わせて取り付けます。



組み合わせた後
h1の穴にあわせて
Tパーティを屋根の形に
なるように取り付けます。



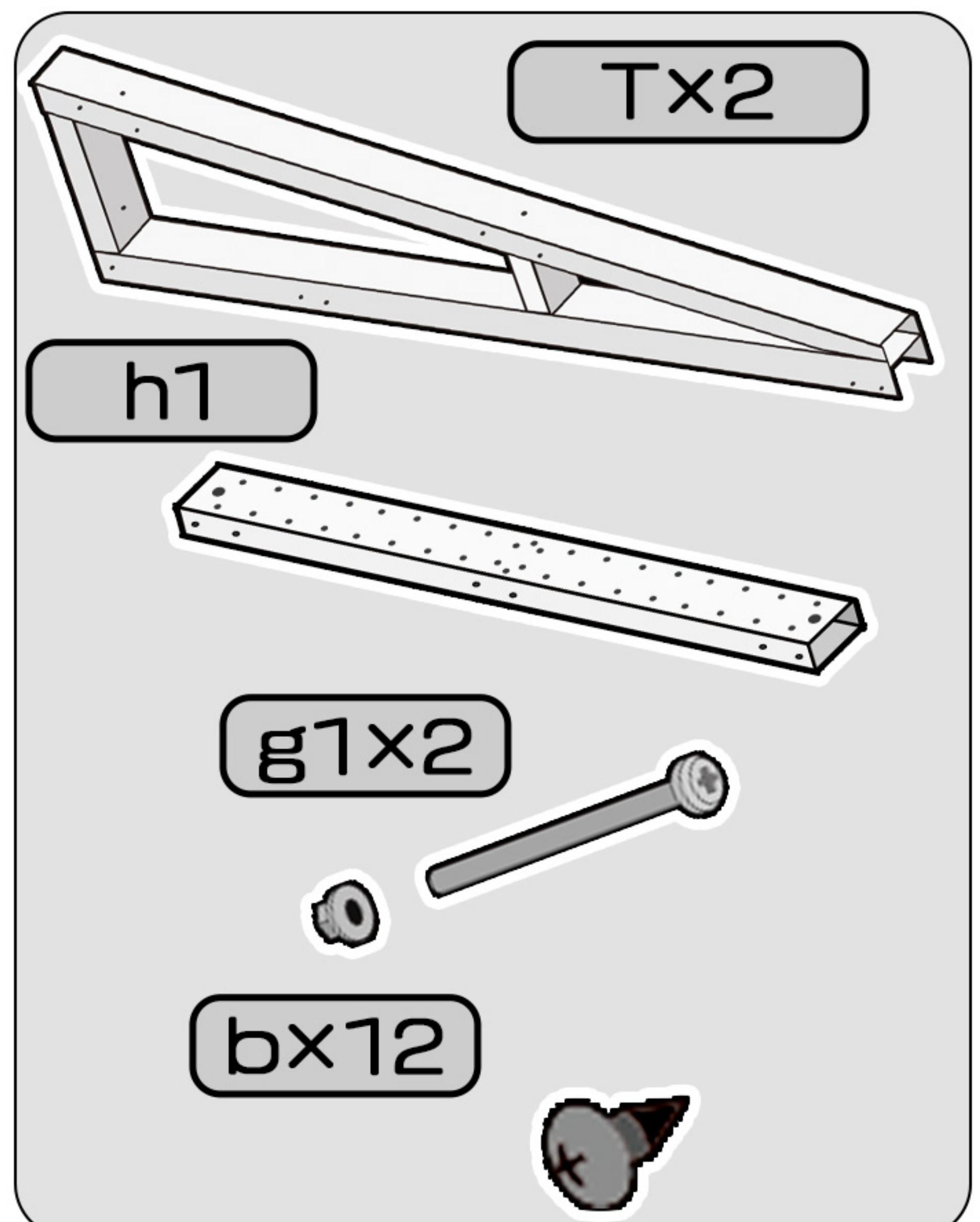
接合部をbのネジで固定していきます。



h1との接合部を
bのネジで固定していきます。

g1×2

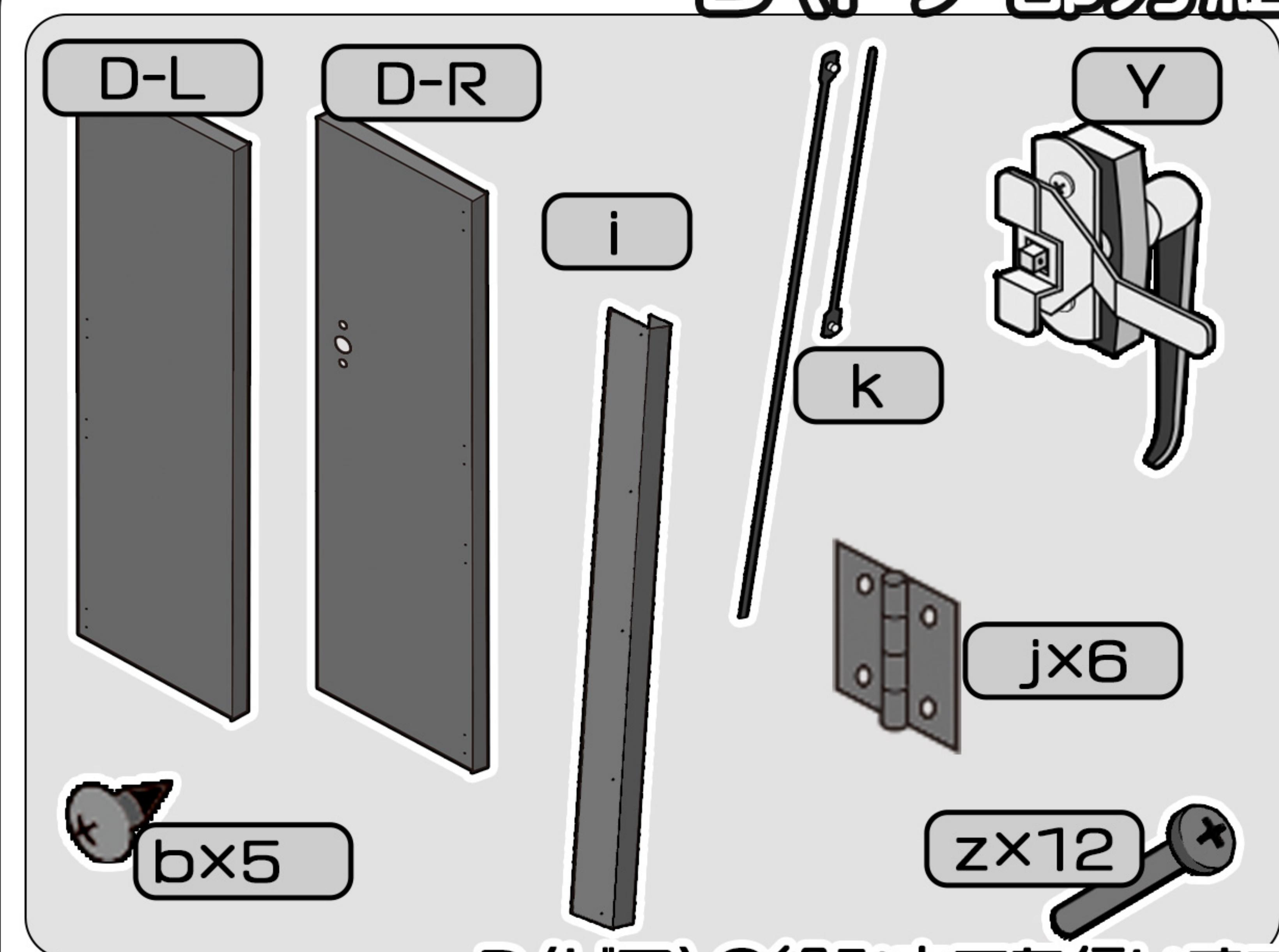
T同士の接合部に
g1(ボルト、ナット)で固定してください。



MEMO……

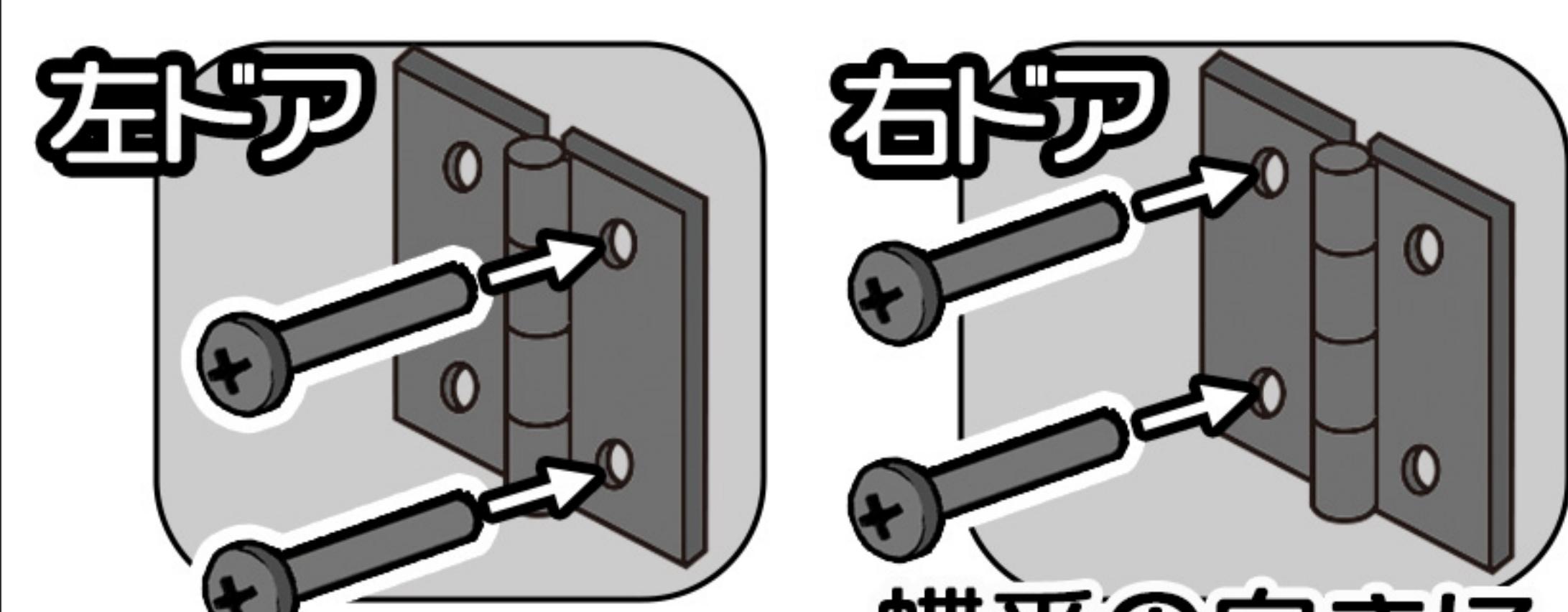
はじめに組み付けておくパーティ 4

D(ドア部分組み立て)

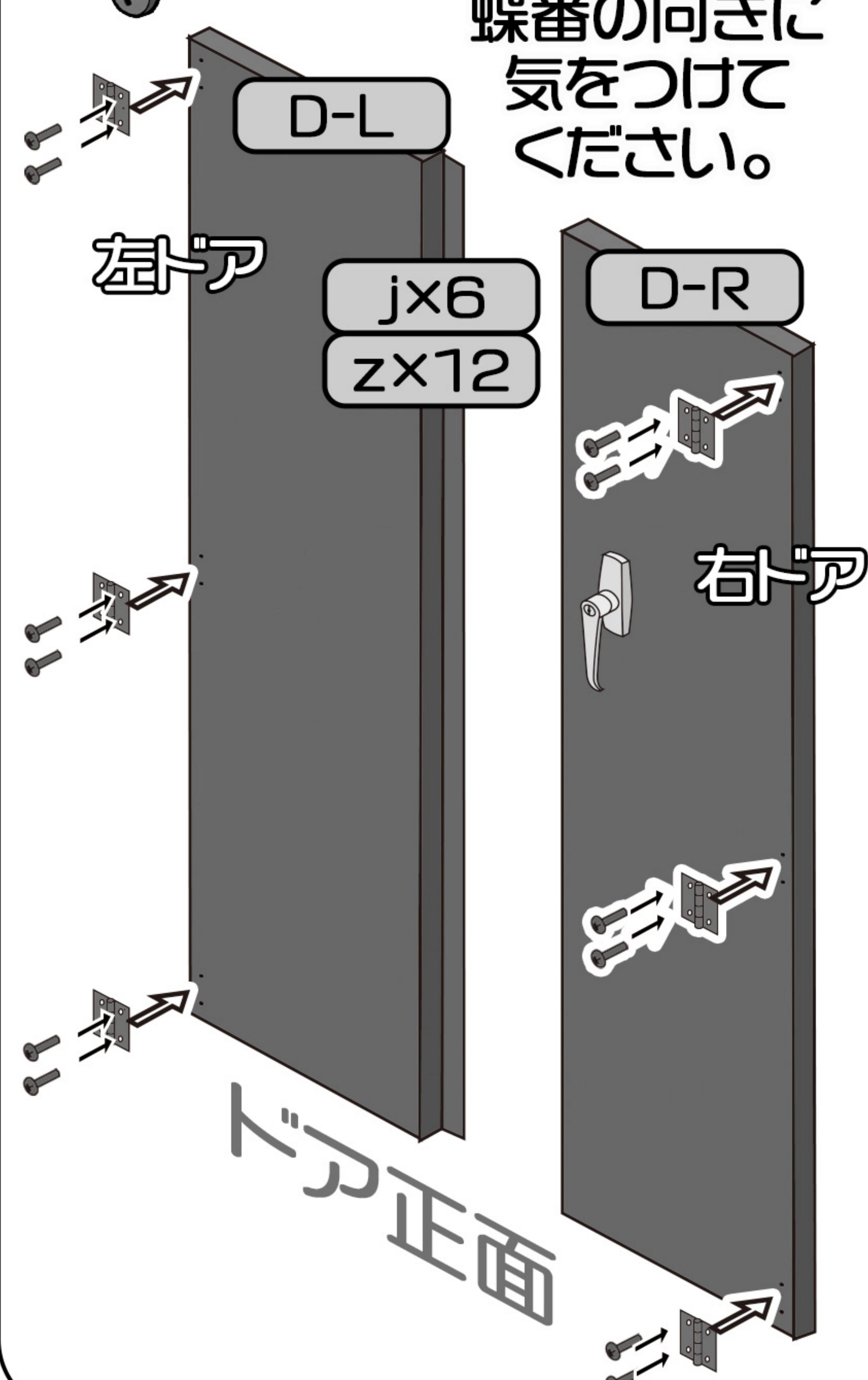


D(ドア)の組み立てを行います。
右ドア(D-R)の取っ手(Y)を
拡大図の手順で取り付けてます。

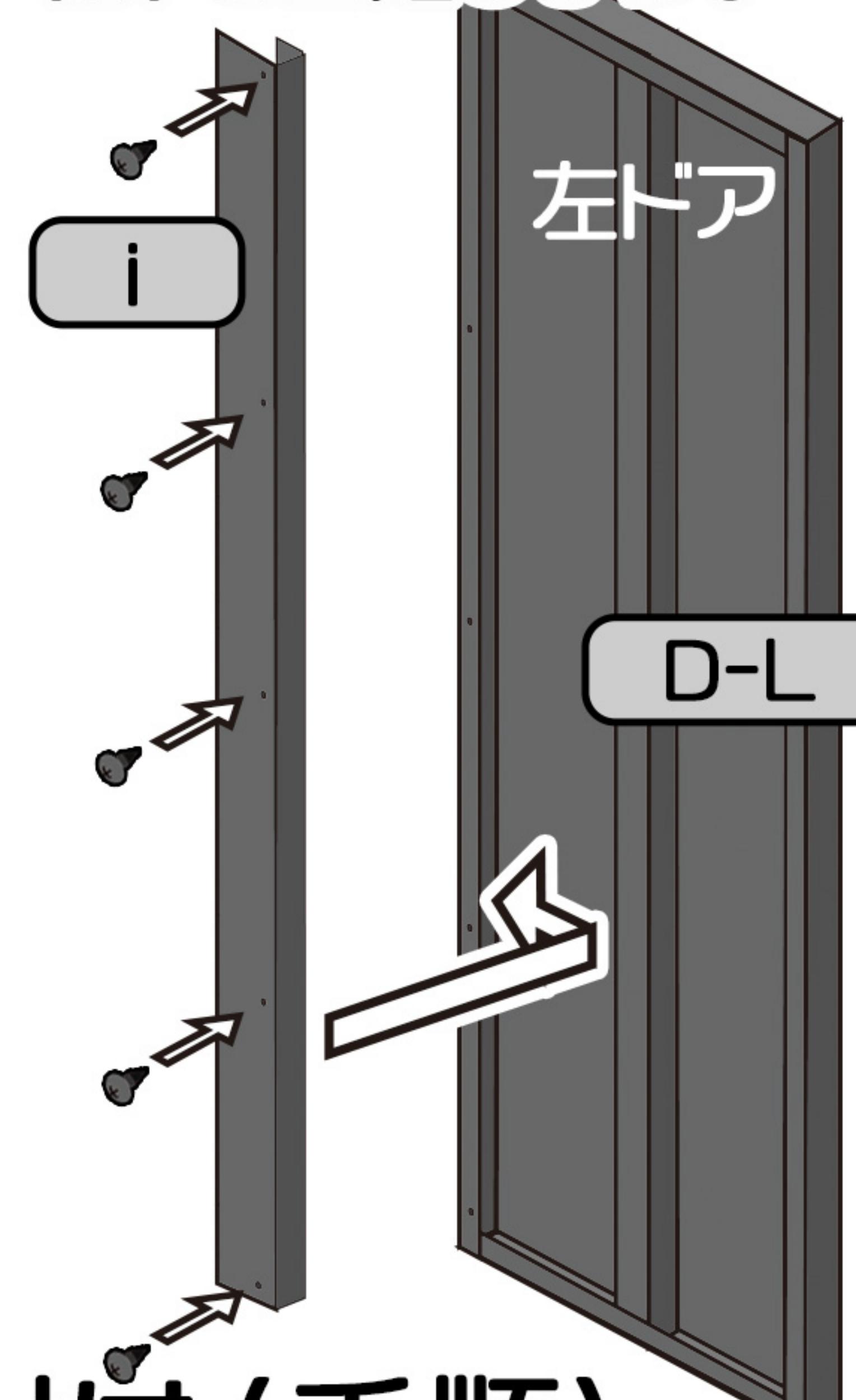
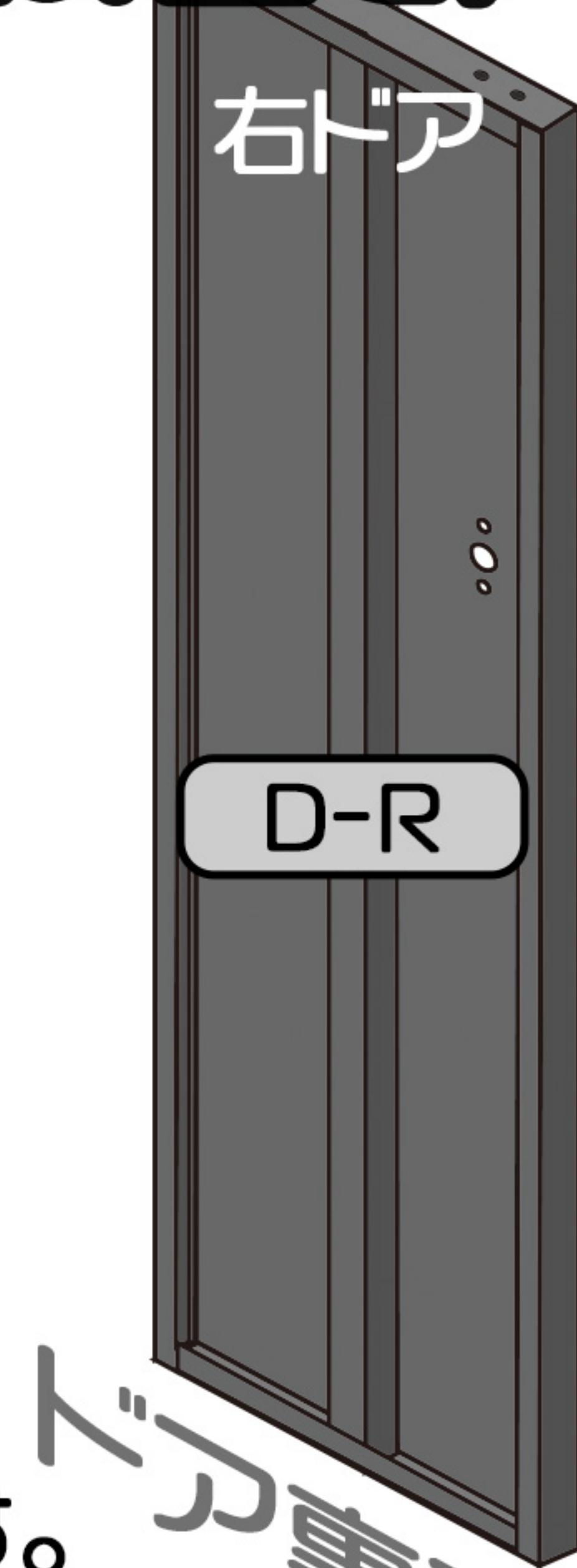
ドア両端4ヶ所に
蝶番(j)を取り付けます。
あいている穴に合わせて
ボルト(z)で取り付けます。



蝶番の向きに
気をつけて
ください。

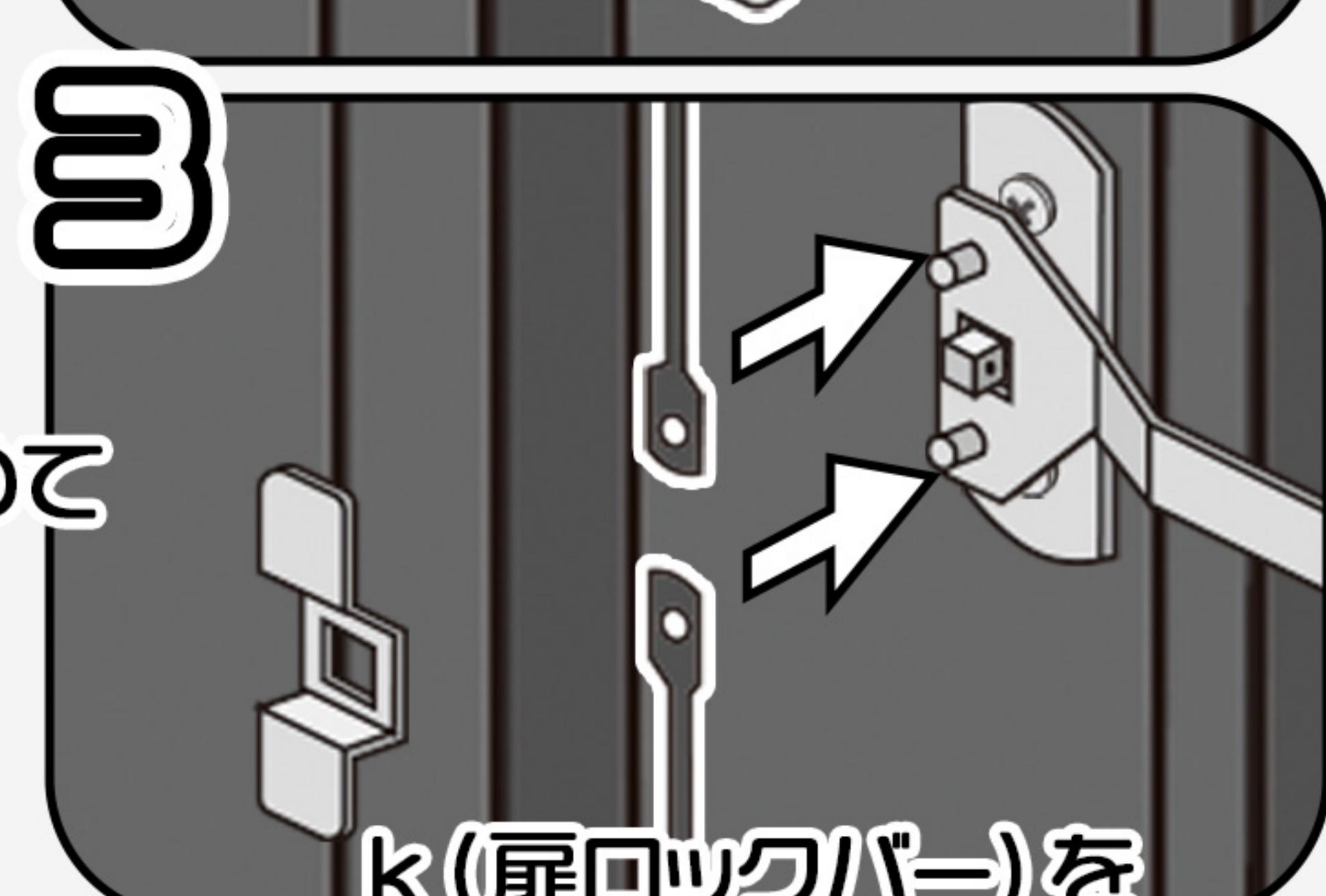
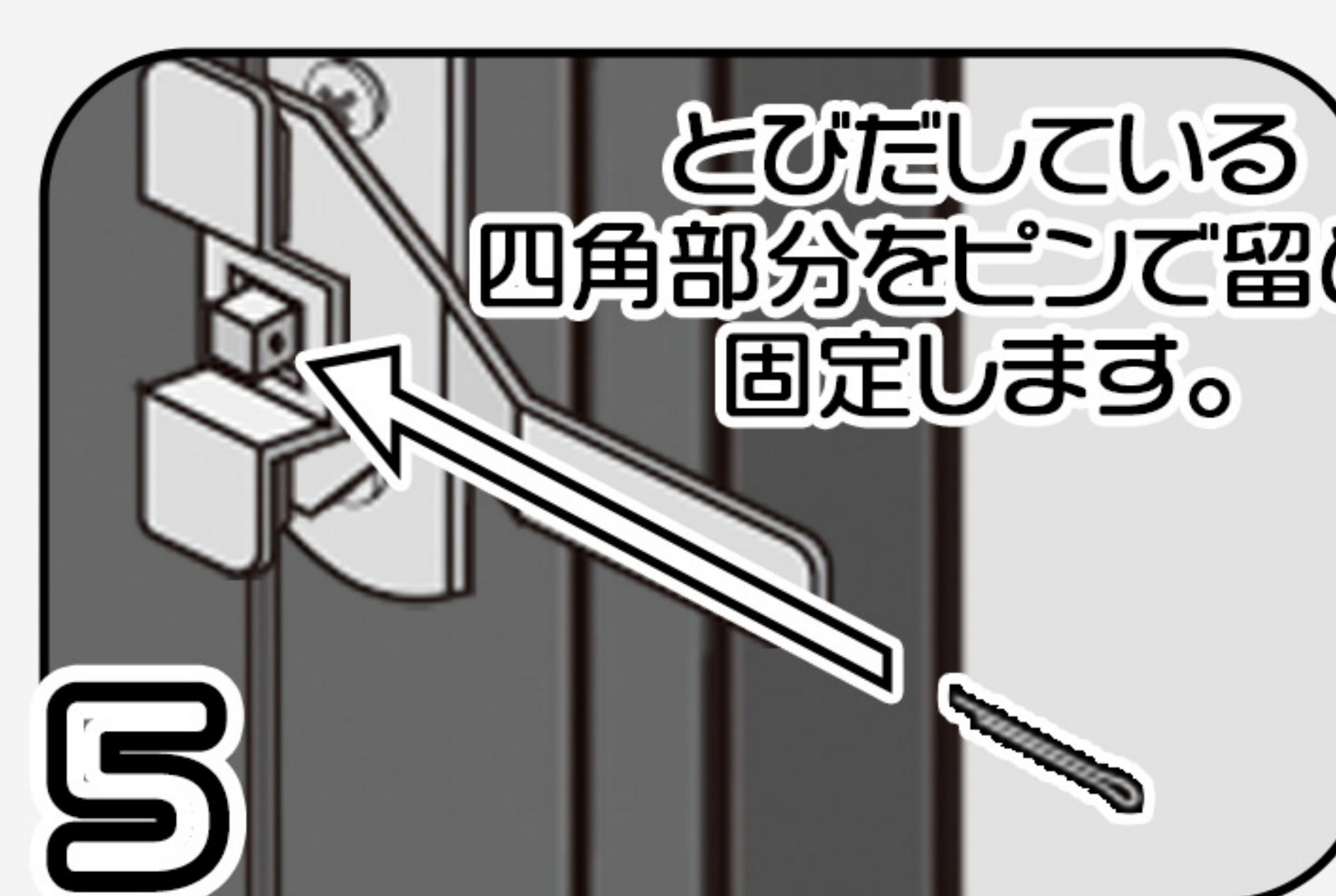


ドア左側には
ドア端部分にストッパー(i)を
挟みこむように取り付けて
ネジ(b)で固定します。



取っ手(Y)の取り付け(手順)

D-Rドア表側の穴に
合わせて取っ手部分を、
裏側に平らな留め金を
専用ネジとワッシャーを使い
取り付けていきます。

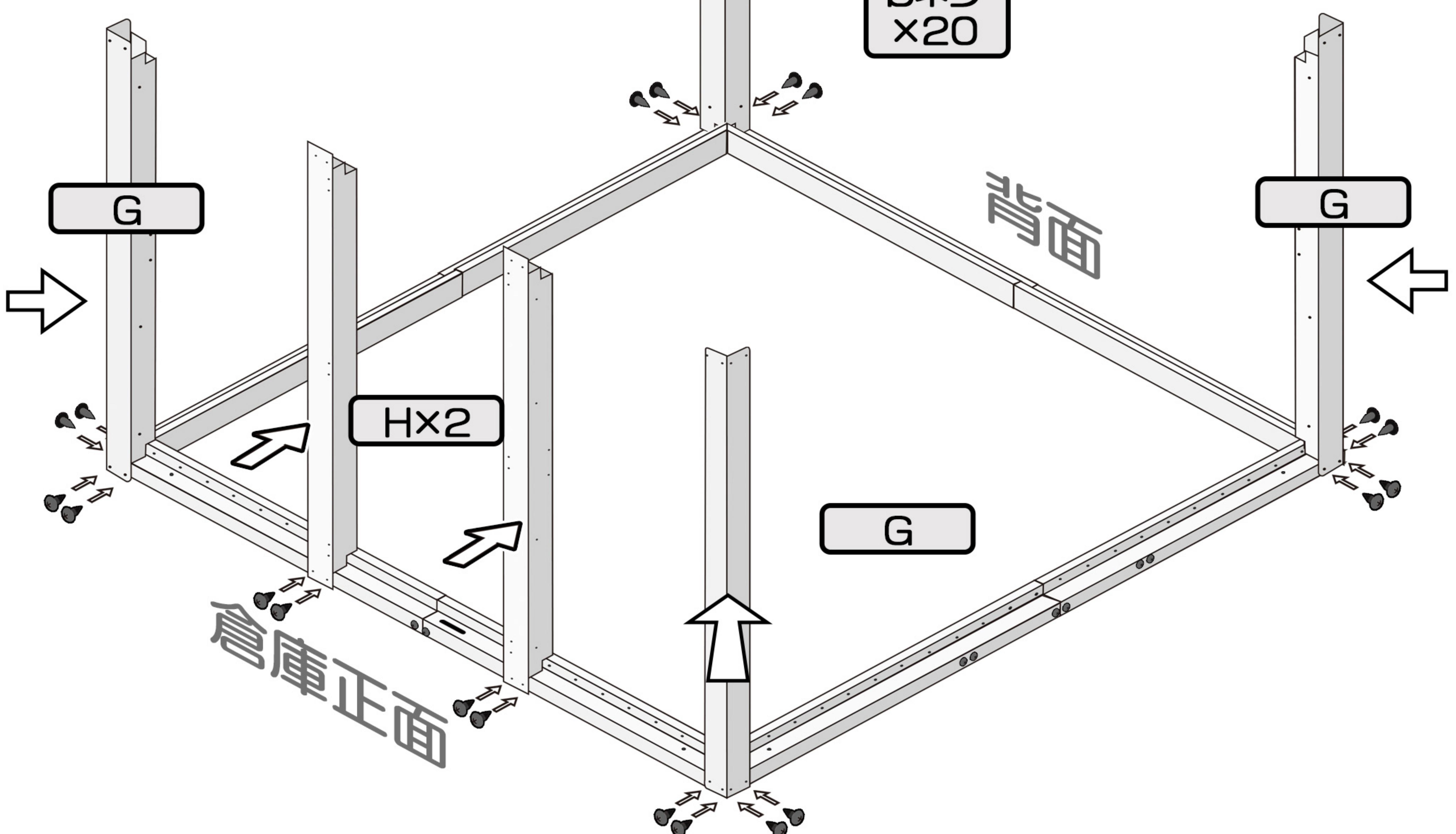
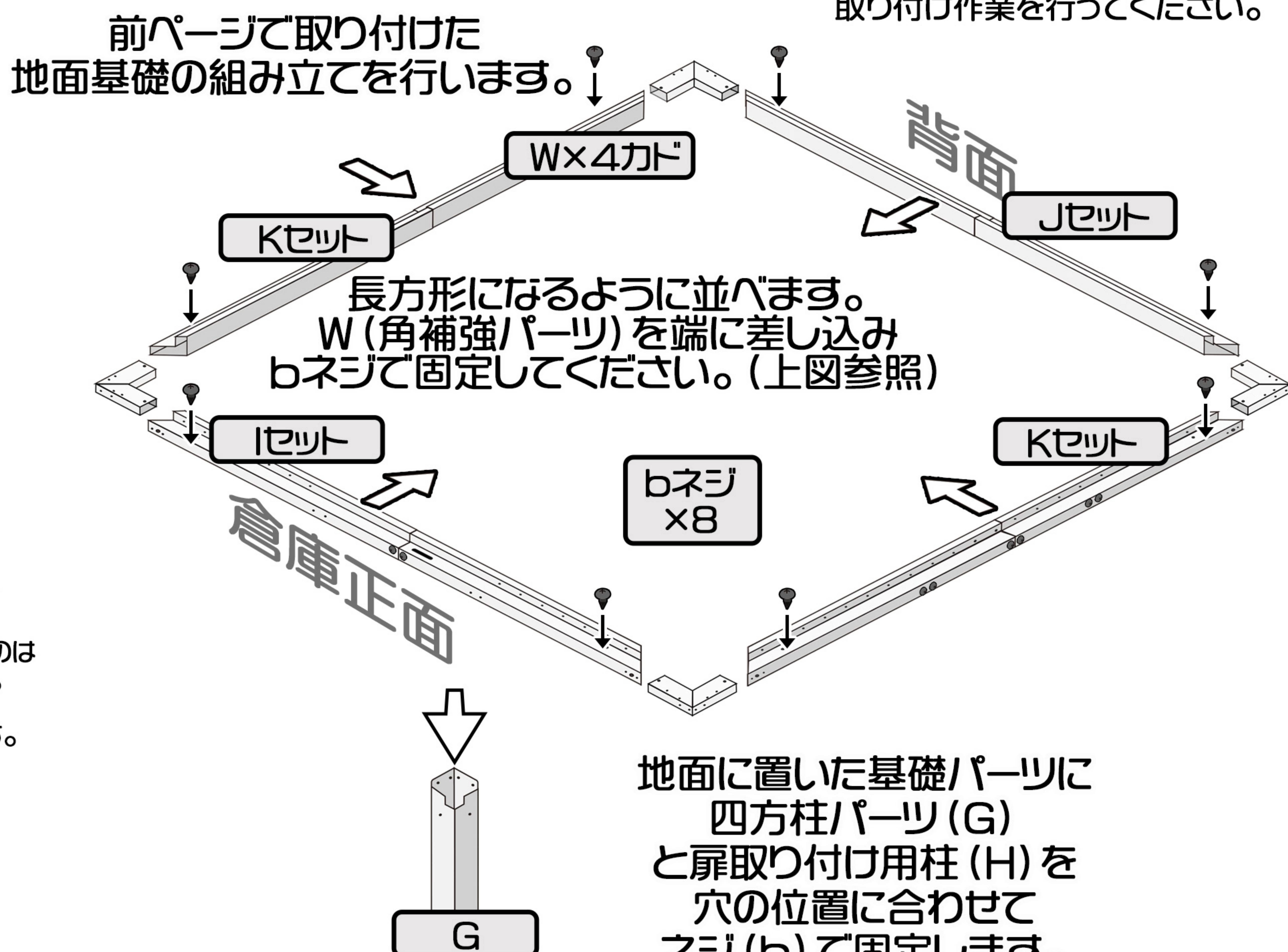


基礎パーティの組み立て

地面基礎と柱の組み立て

部品	番号	個数
	G	4
	H	2
セット	I	1
セット	J	1
セット	K	2
	W	4
b	b	28

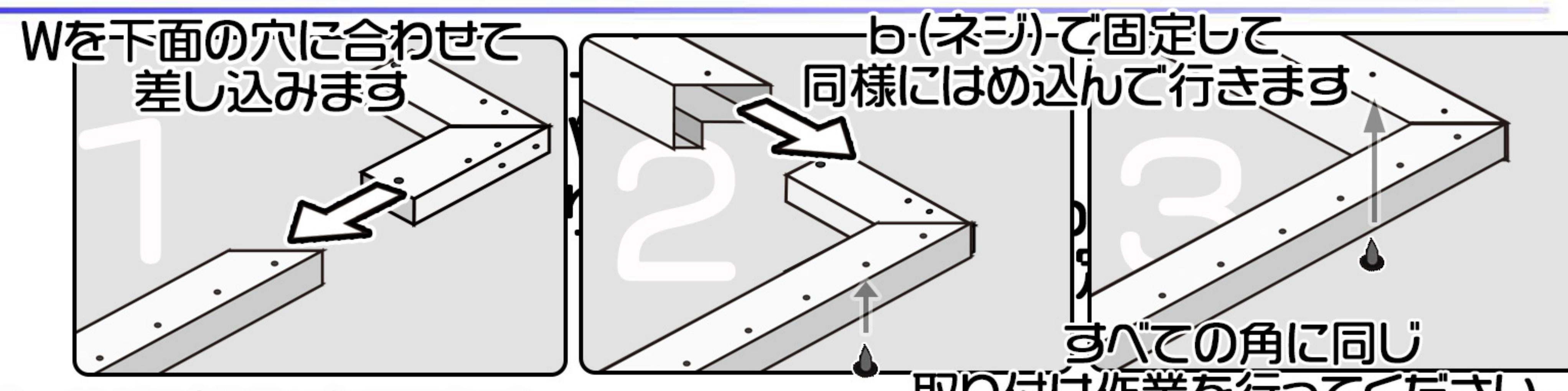
前ページであらかじめ作ったものは
セットとして表示しています。
組み立て前に
部品のチェックをお願いします。



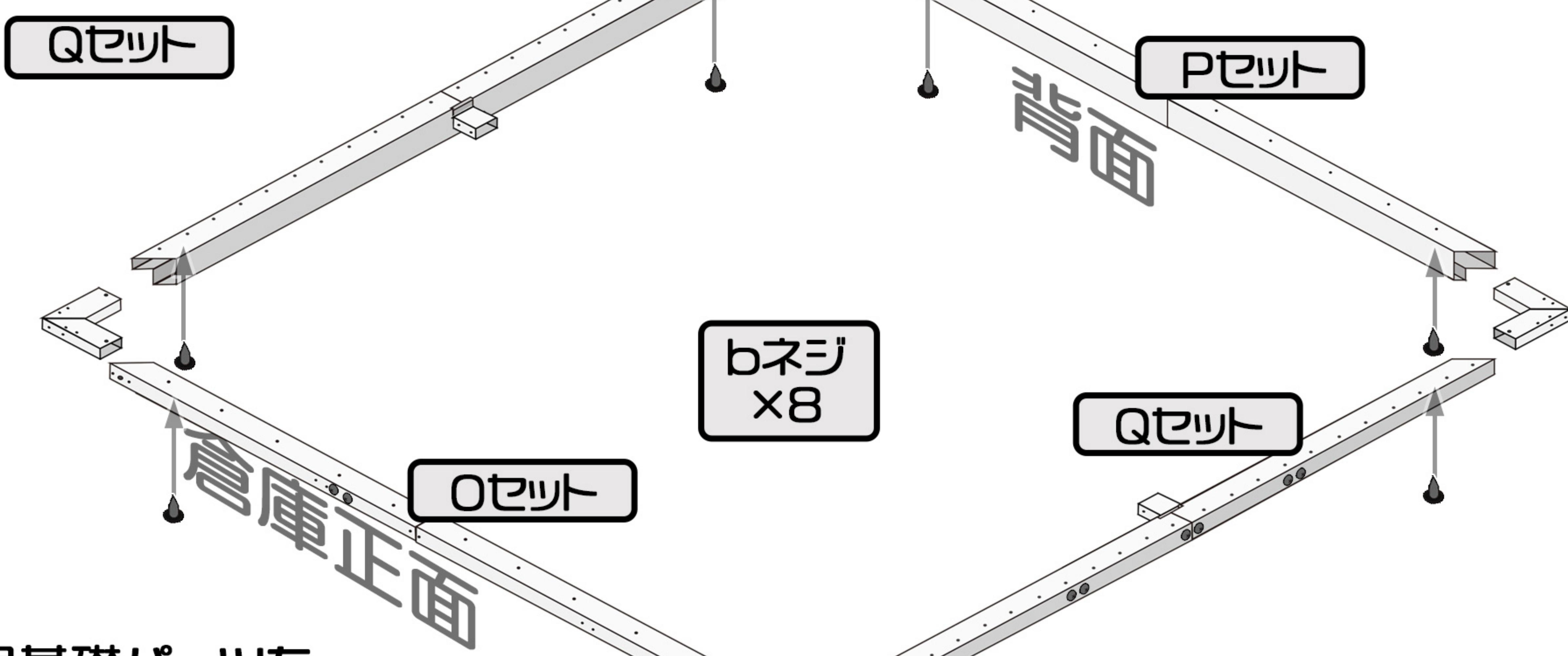
屋根基礎パーリの取り付け

部品	番号	個数
	セットO	1
	セットP	1
	セットQ	2
	W	4
	b	28

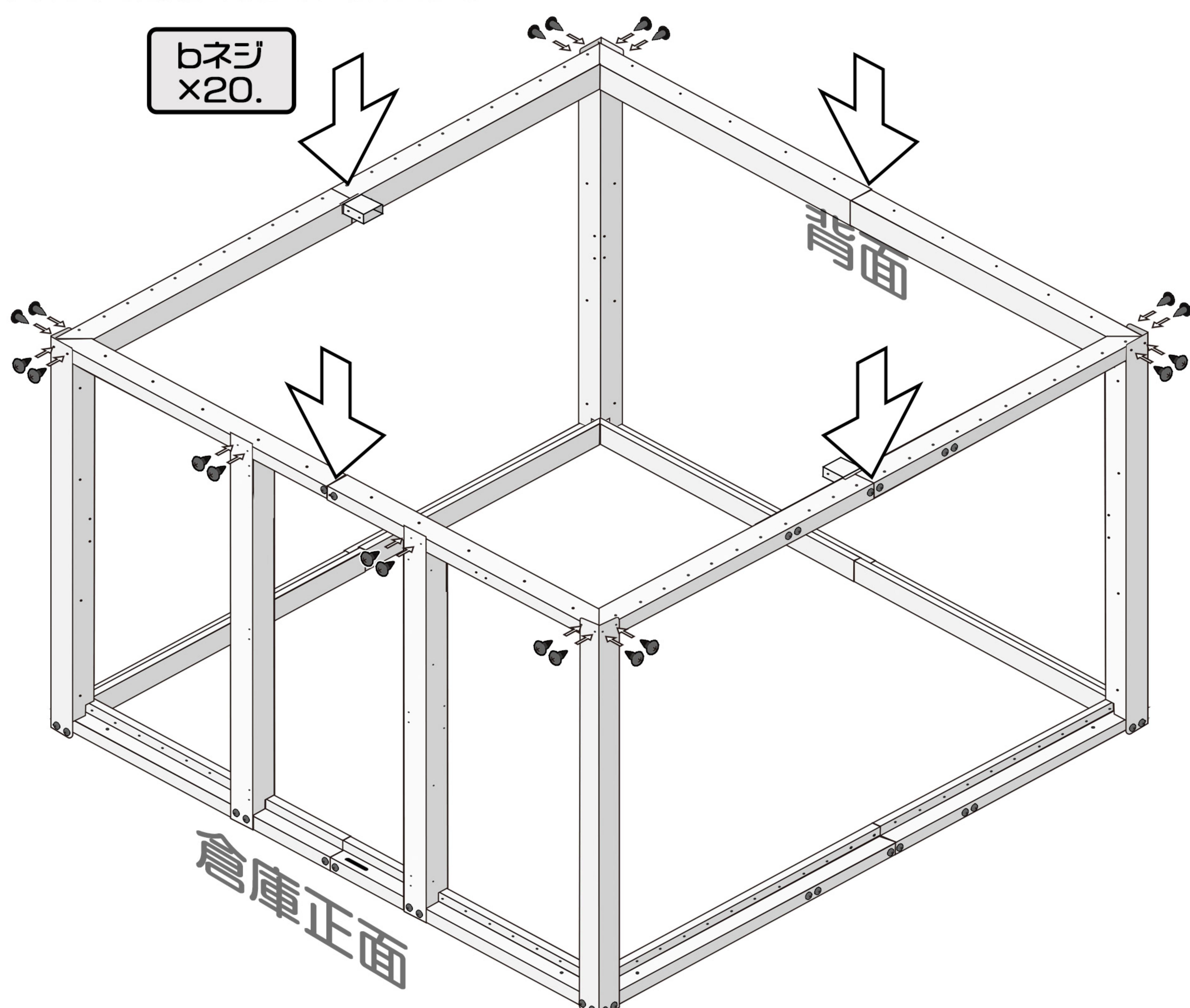
前ページであらかじめ作ったものは
セットとして表示しています。
組み立て前に
部品のチェックをお願いします。



屋根の基礎パーリを組み立てます。
W(角補強)パーリを差し込みながら組み立てていきます。(上図参照)



組み立てた屋根基礎パーリを柱部分に取り付けていきます。
b(ネジ)で取り付けてください。



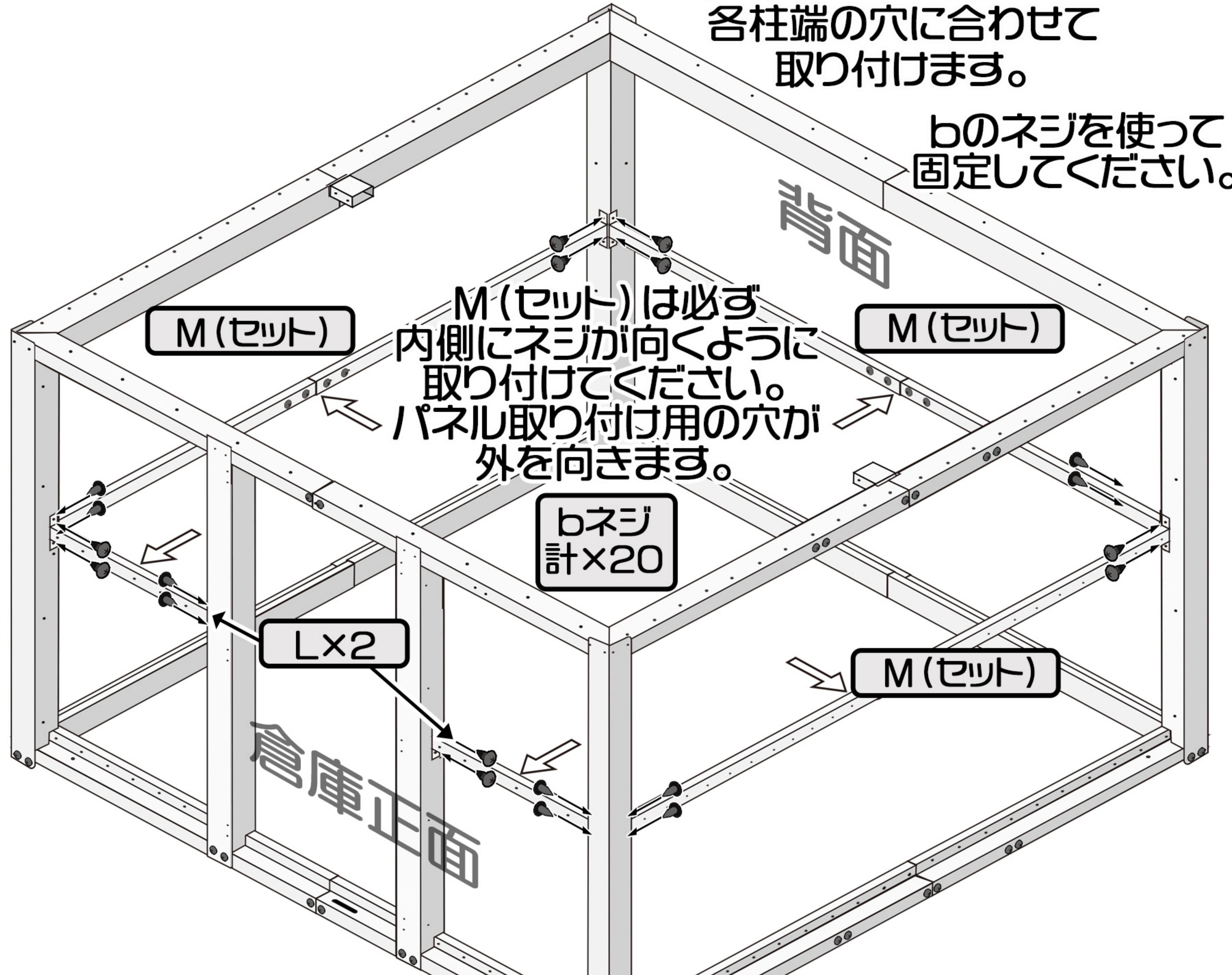
基礎パーリとドアの取り付け

部品	番号	個数
	L	2
セット	M	3
	D	2
	z	12
	b	20

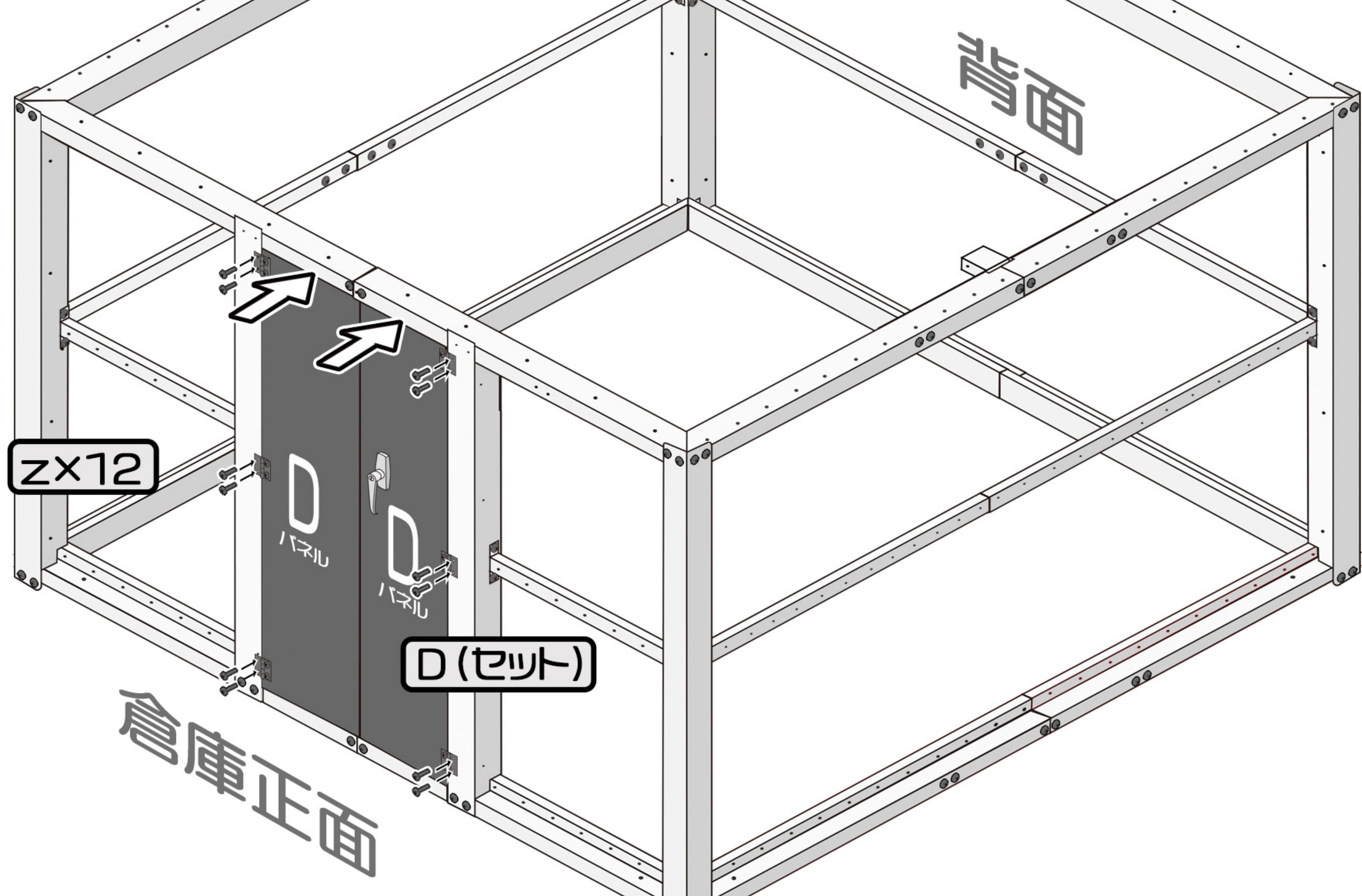
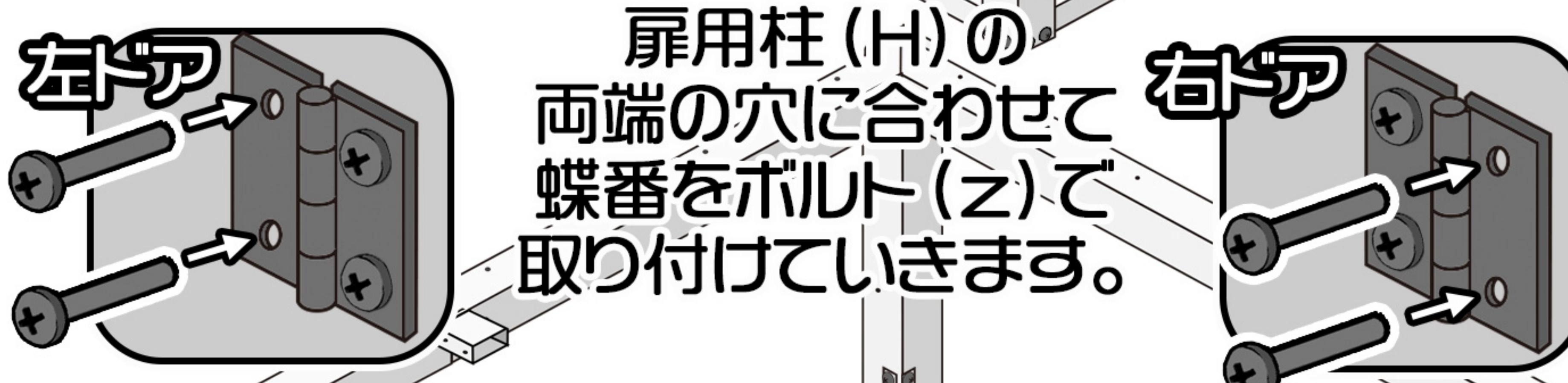
前ページであらかじめ作ったものは
セットとして表示しています。
組み立て前に
部品のチェックをお願いします。

L,M(セット)の補強バーを
各柱端の穴に合わせて
取り付けます。

bのネジを使って
固定してください。



ドアロ(セット)を取り付けます。



屋根補強パーティと切妻の取り付け

切妻と屋根補強パーティ・Aパネルの取り付け

部品	番号	個数
	R-R	2
	R-L	2
	T	1
	A	10
	b	164
	g	4

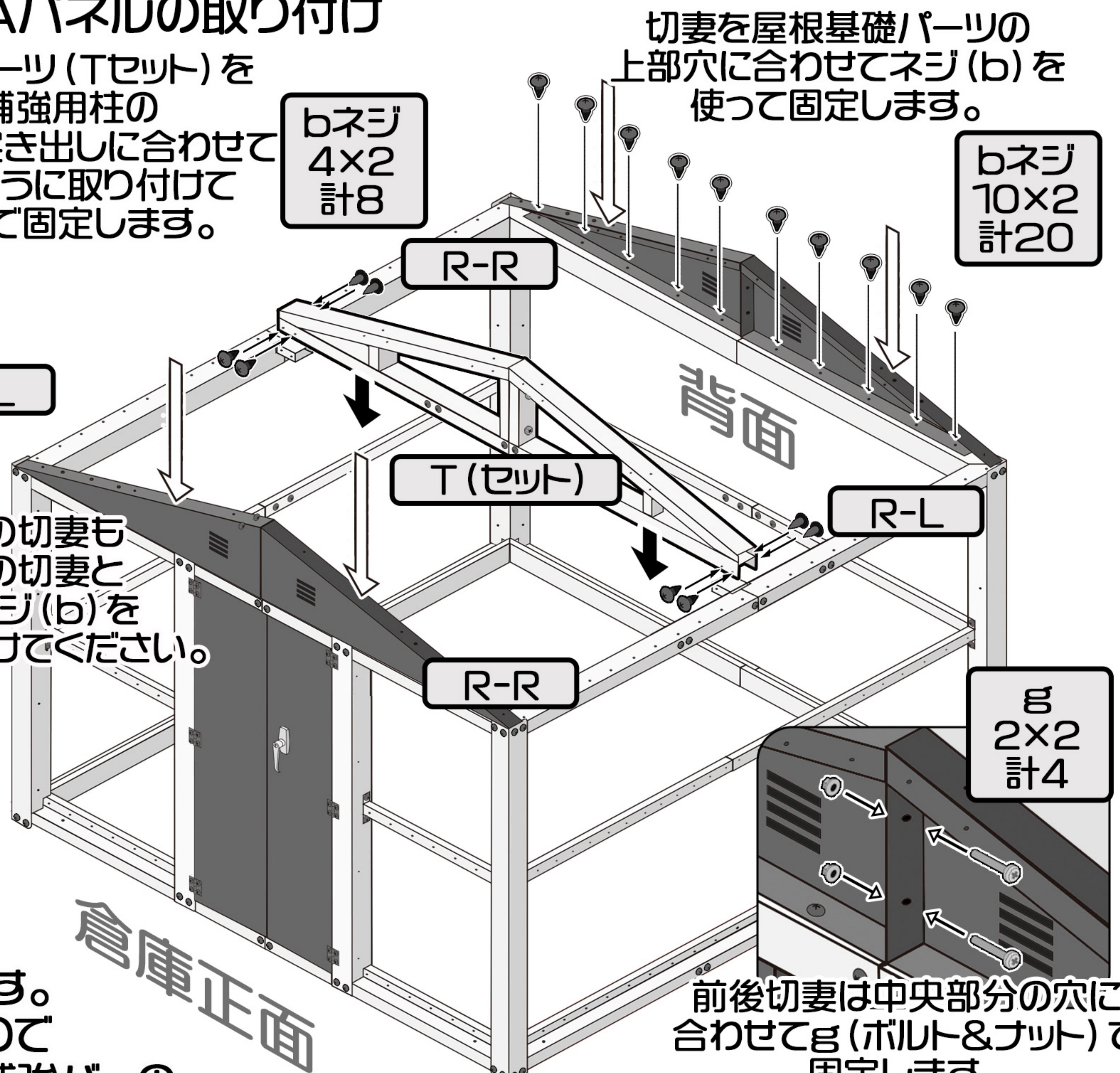
屋根補強パーティ(Tセット)を
左右補強用柱の
左右内側の突き出しに合わせて
かぶせるように取り付けて
ネジ(b)で固定します。

bネジ
4×2
計8

切妻を屋根基礎パーティの
上部穴に合わせてネジ(b)を
使って固定します。

bネジ
10×2
計20

正面側の切妻も
背面側の切妻と
同様にネジ(b)を
使って取り付けてください。



前後切妻は中央部分の穴に
合わせてg(ボルト&ナット)で
固定します。

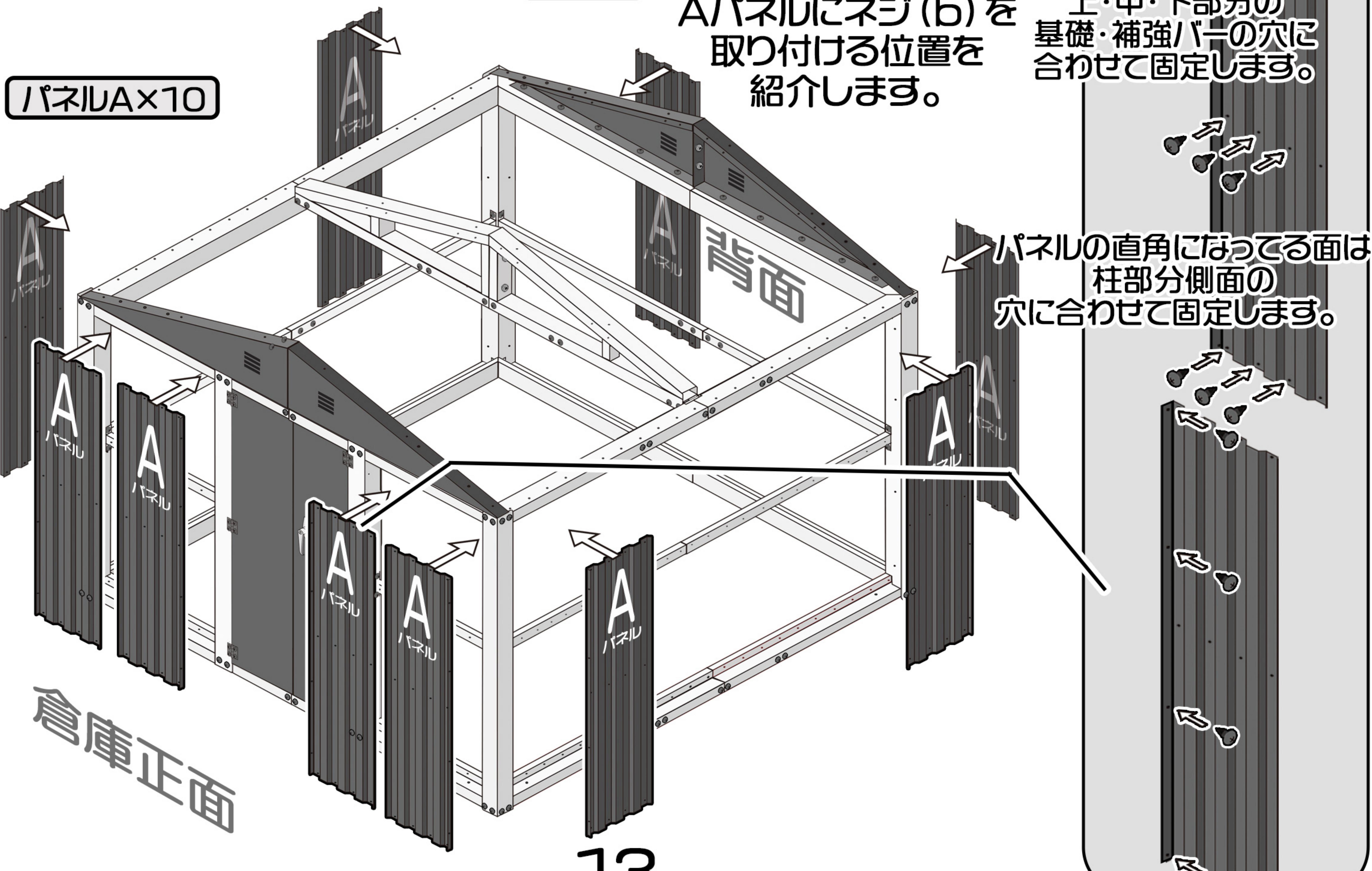
上・中・下部分の
基礎・補強バーの穴に
合わせて固定します。

前ページであらかじめ作ったものは
セットとして表示しています。
組み立て前に
部品のチェックをお願いします。

パネル(A)を取り付けます。
柱と隣接するパネルでするので
柱部分と地面基礎、屋根基礎、補強バーの
穴に合わせて、ネジ(b)を使って
取り付けていきます。

パネルA×10

一例として
正面ドアの右側につける
Aパネルにネジ(b)を
取り付ける位置を
紹介します。



パネルの直角になってる面は
柱部分側面の
穴に合わせて固定します。

壁パネル(B)の取り付け

壁パネルと梁の取り付け

壁パネル(B)を取り付けます。

幅を均等にするため

交互にパネルを止めていきます。

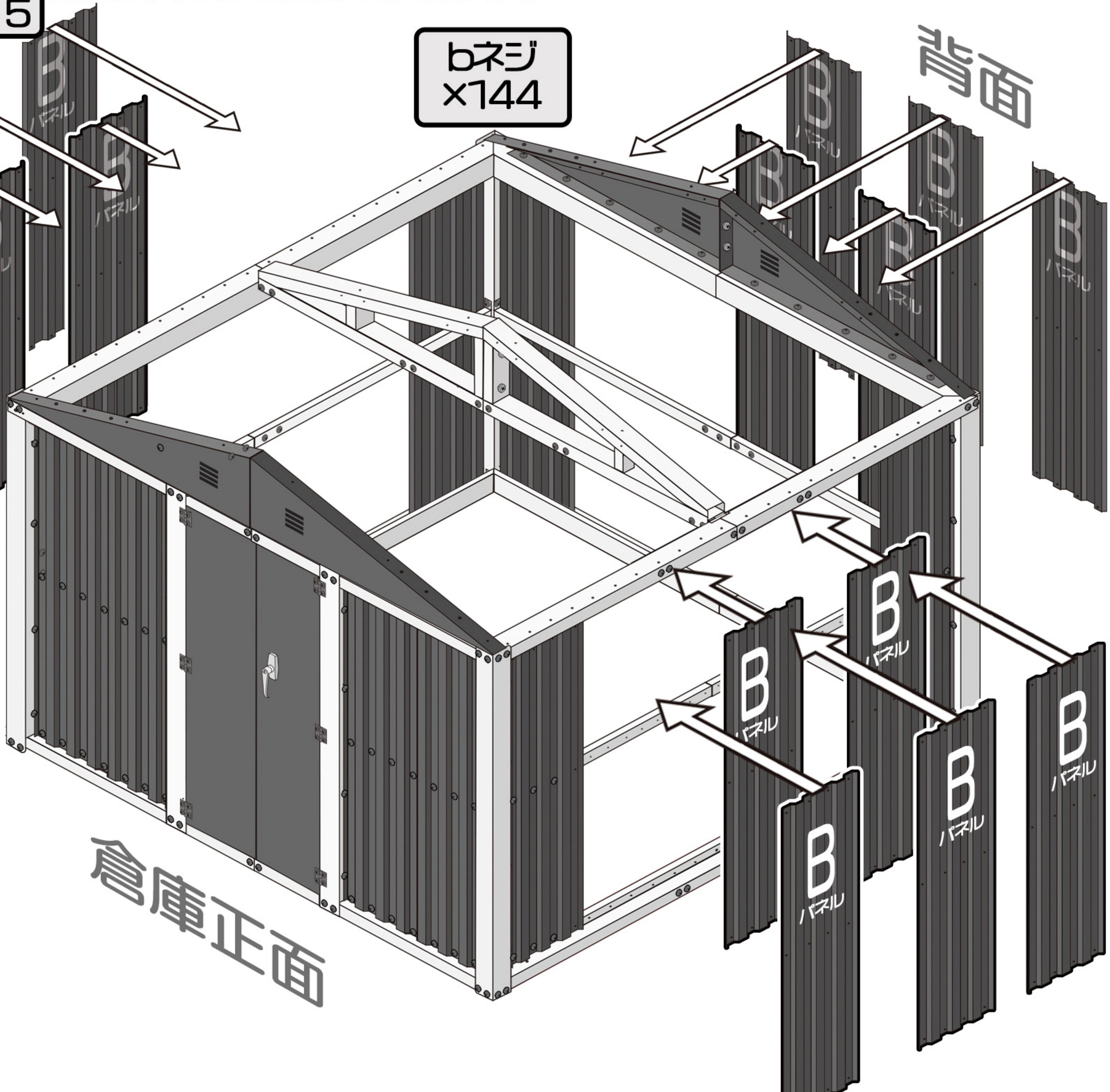
部品	番号	個数
	B	15
	S	8
	b	176

前ページであらかじめ作ったものは
セットとして表示しています。
組み立て前に
部品のチェックをお願いします。

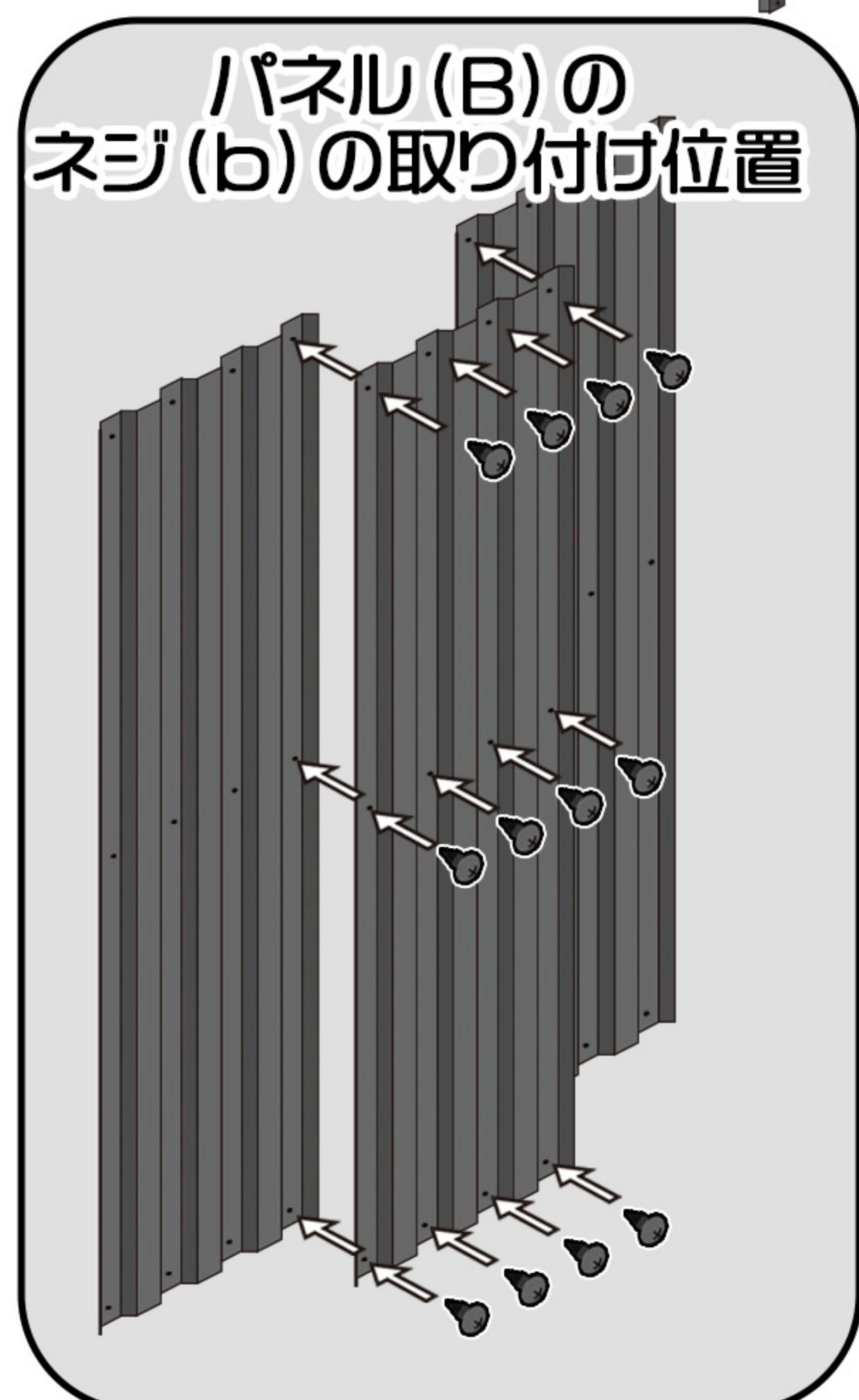
パネルBX15

bネジ
X144

背面

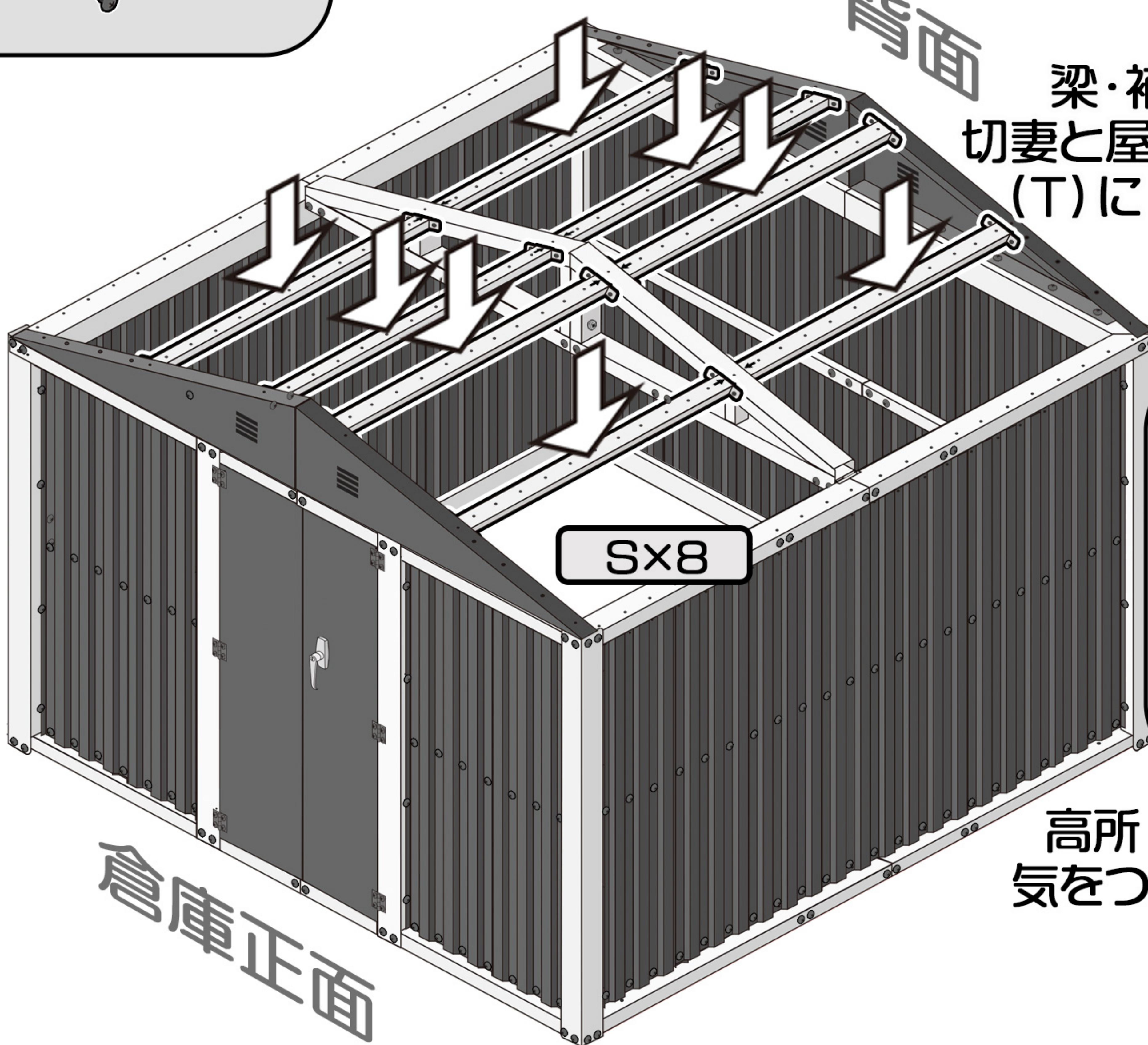


倉庫正面



背面

壁パネルを取り付けた後
梁・補強バー(S)を取り付けます。
切妻と屋根補強パーティ(T)の穴に合わせて
(T)に(S)の矢印(→)が向かうように
取り付けてください。



bネジ
X32

Sのネジ(b)取り付け位置



高所での作業になりますので
気をつけて作業を行ってください。

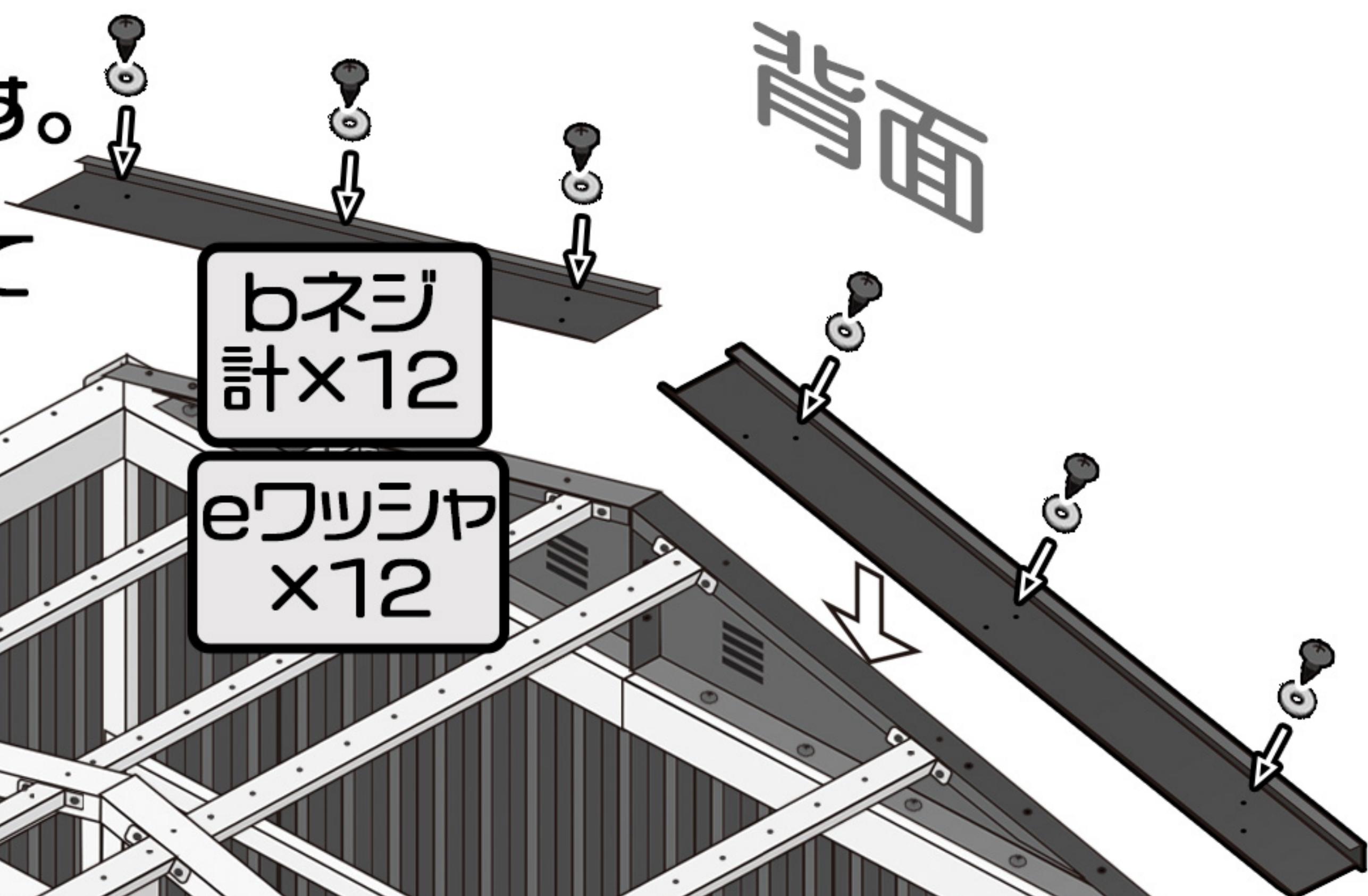
屋根パネルの取り付け

Fx4

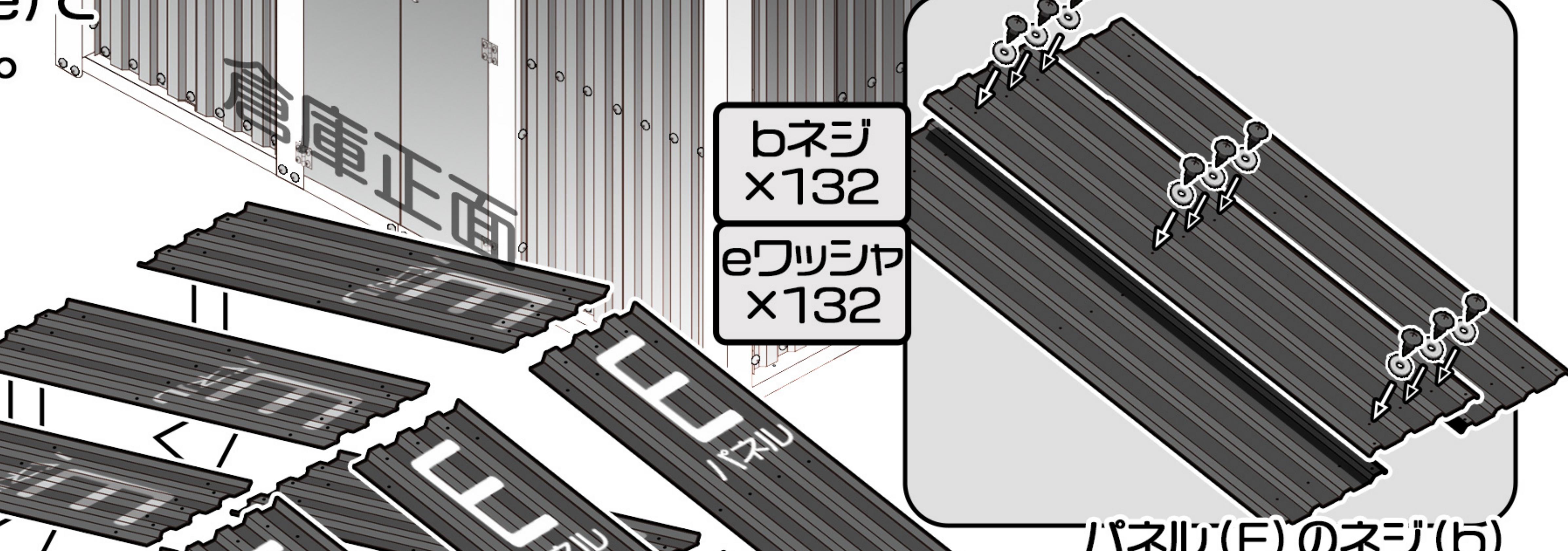
部品	番号	個数
	E	14
	F	4
	e	144
	b	144

組み立て前に
部品のチェックをお願いします。

屋根端パネル(1-F)を取り付けます。
切妻の穴に合わせて
ネジ(b)とワッシャ(e)を使用して
固定します。

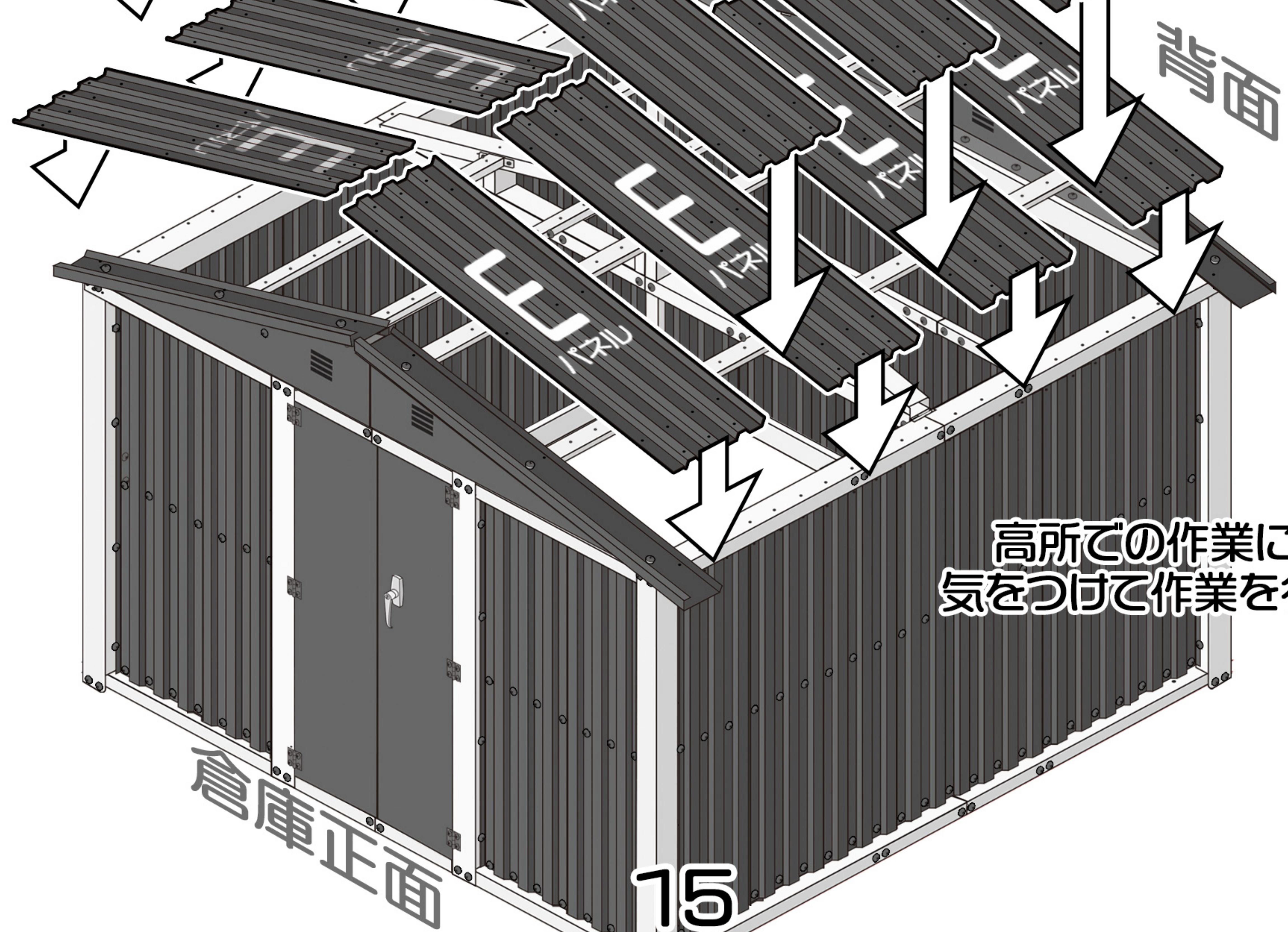


屋根パネル(E)を取り付けます。
重なる部分に気をつけて
梁と屋根基礎の穴に合わせて
ネジ(b)とワッシャ(e)で
固定していきます。



パネルE×14

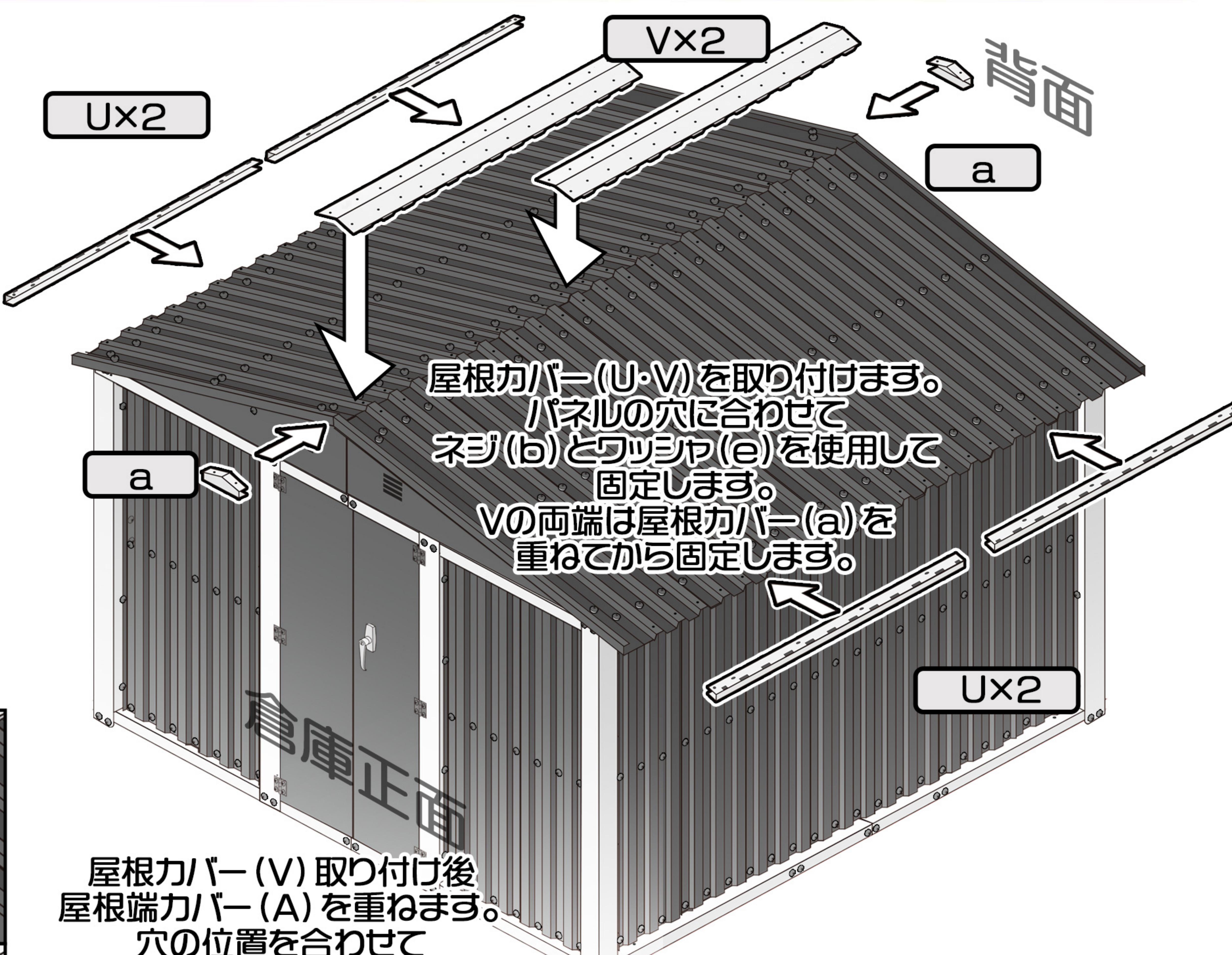
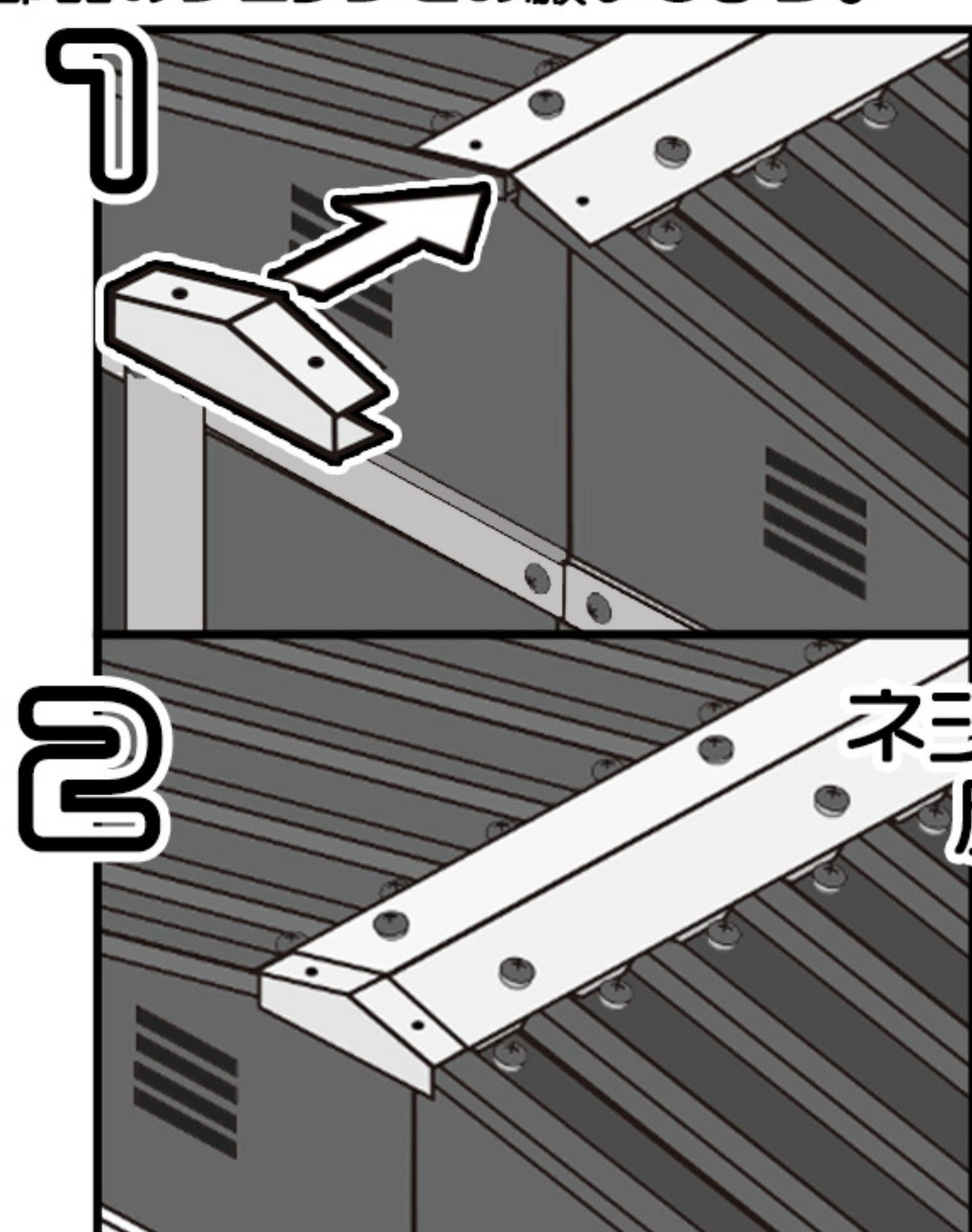
パネル(E)のネジ(b)
ワッシャ(e)の取り付け位置



屋根カバーの取り付け

部品	番号	個数
	U	4
	V	2
	a	2
	e	92
	b	92

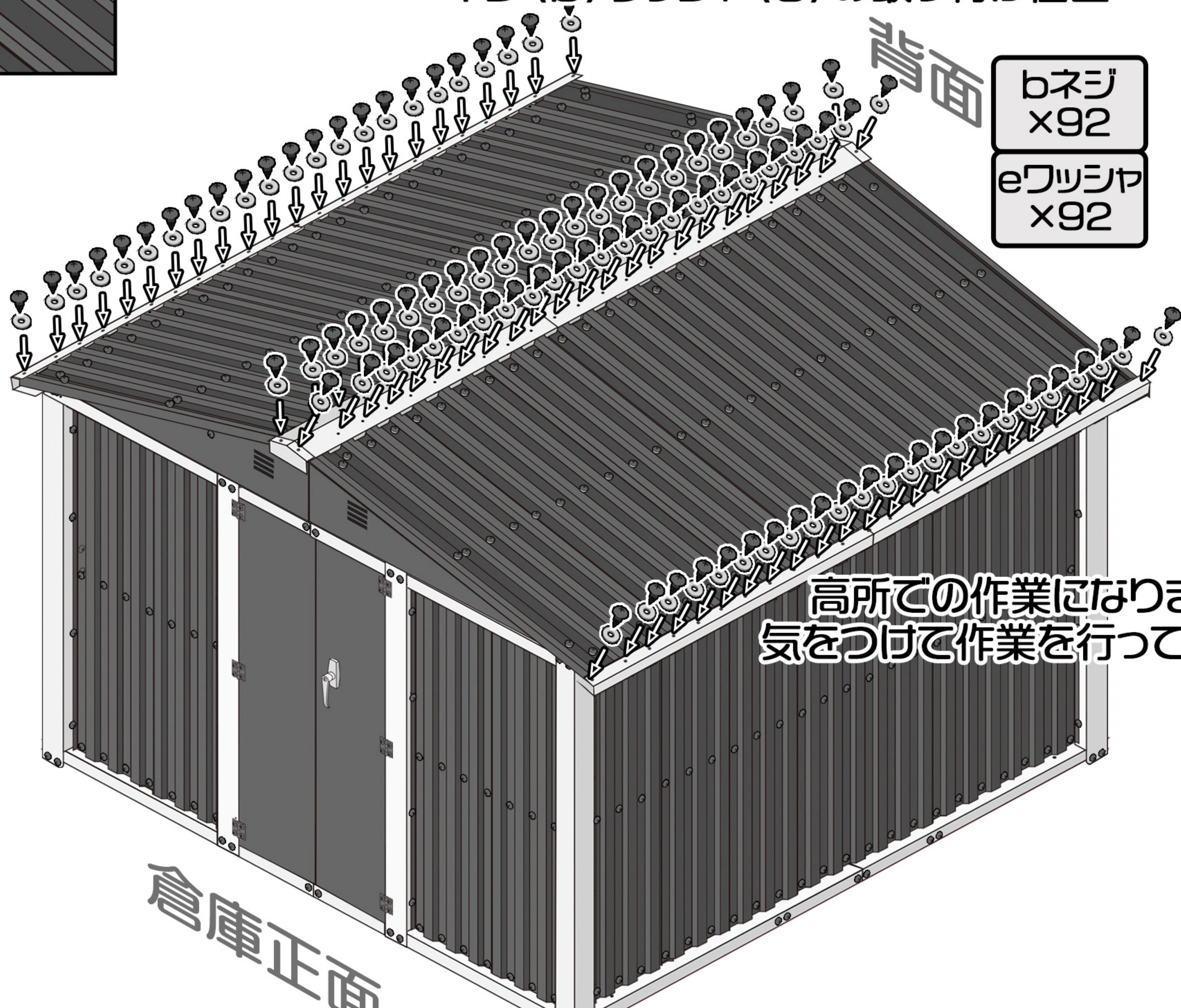
組み立て前に
部品のチェックをお願いします。



1 屋根カバー(V)取り付け後
屋根端カバー(A)を重ねます。
穴の位置を合わせて
ネジ(b)とワッシャ(e)で固定してください。
反対方向も同様に取り付けてください。

2 屋根カバーの
ネジ(b)ワッシャ(e)の取り付け位置

bネジ
x92
eワッシャ
x92

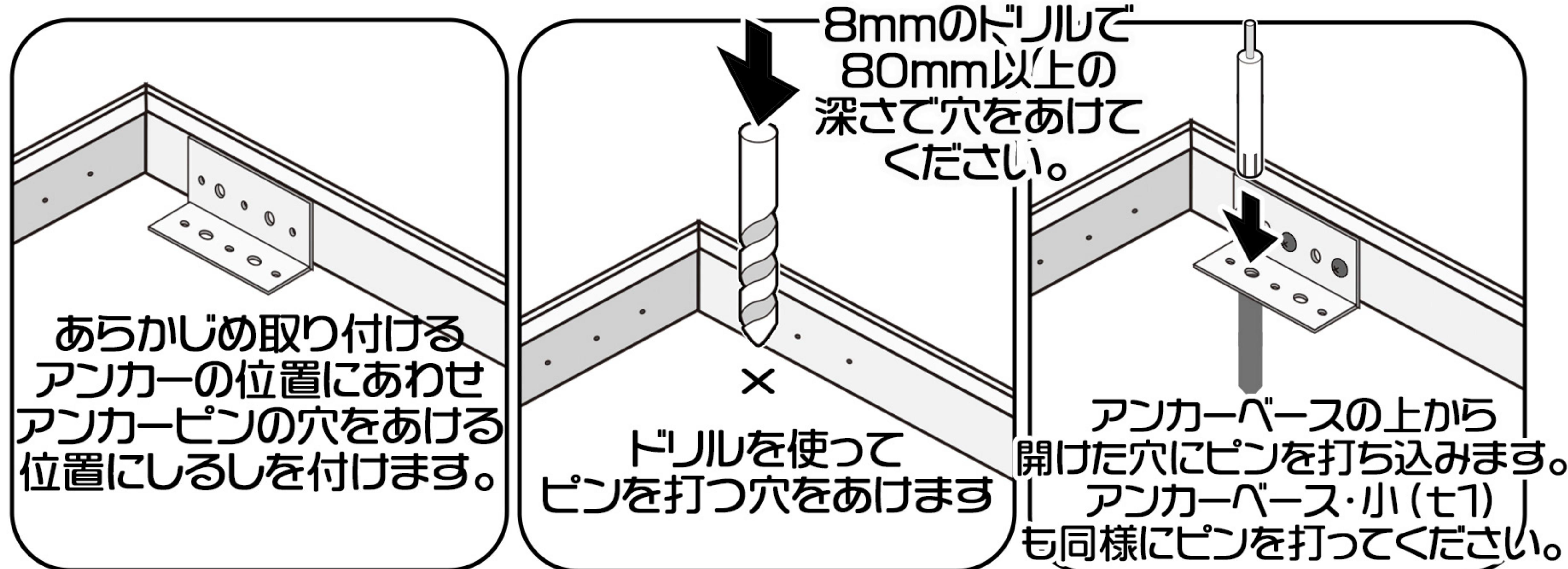


倉庫正面

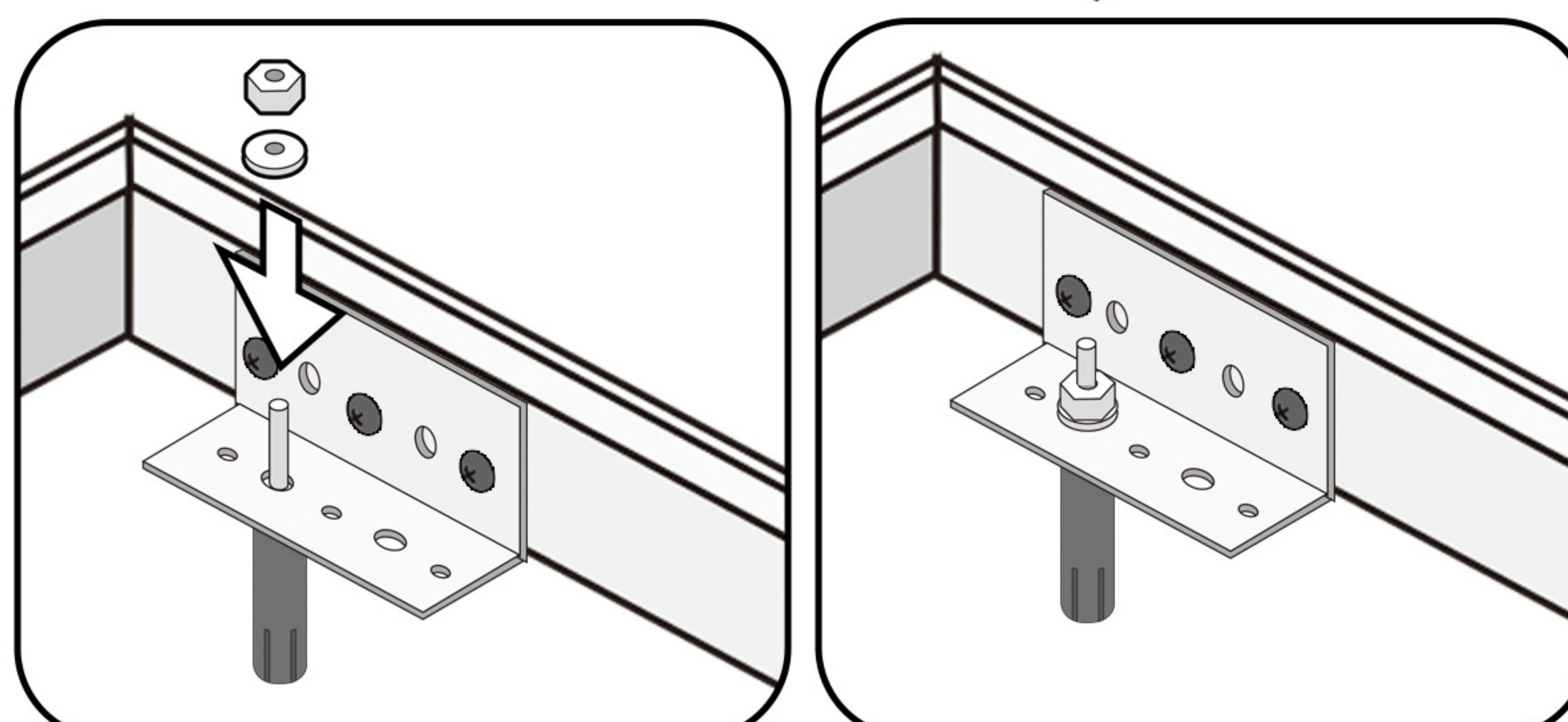
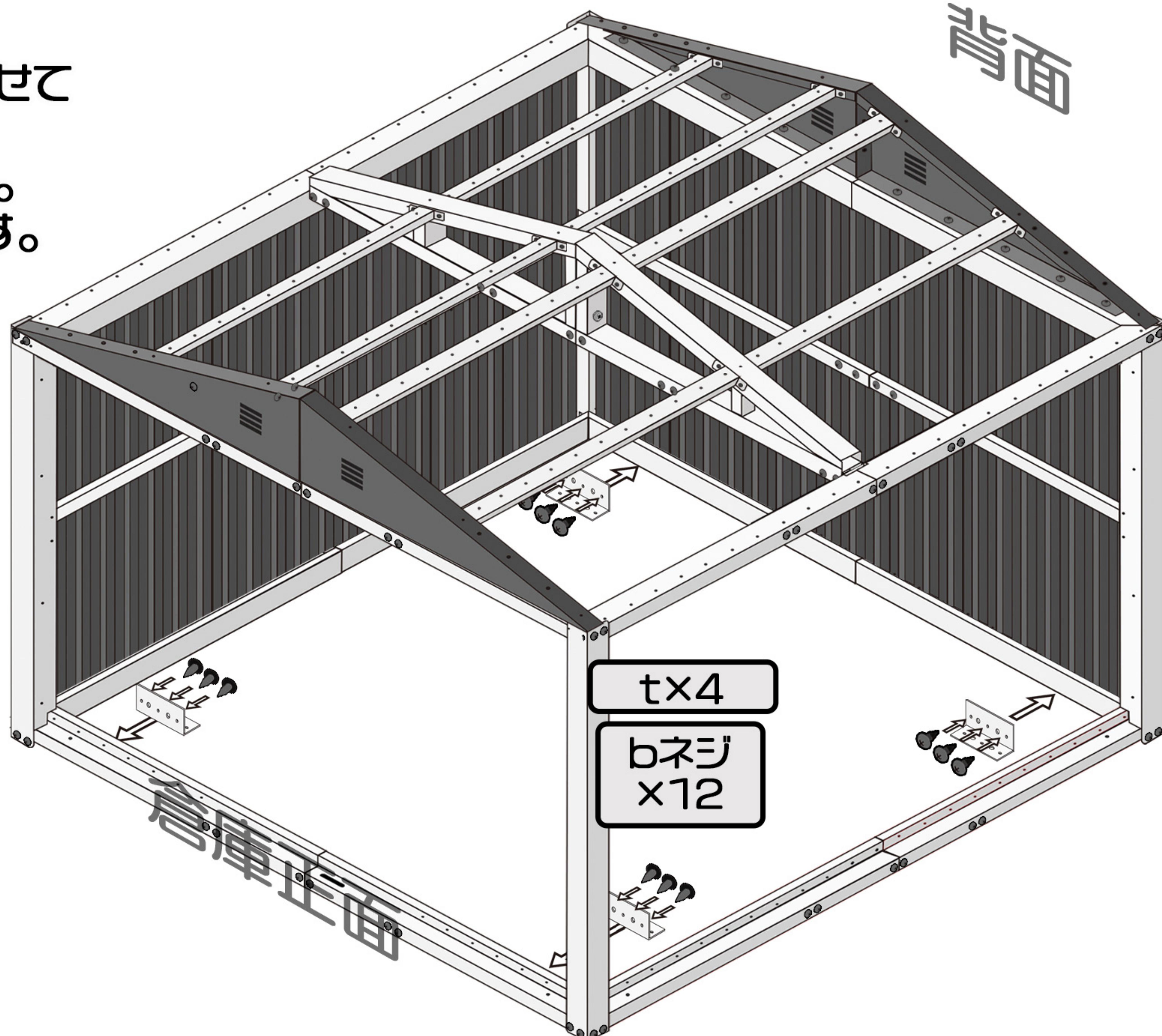
アンカーの取り付け

部品	番号	個数
	t	4
	c	4
	b	12

組み立て前に
部品のチェックをお願いします。



ピンと穴の位置に合わせて
アンカーベース(t)
取り付けていきます。
ネジ(b)で固定します。



最後にアンカーピンのワッシャとナットをとめて
固定していきます。

これで組み立ては終了です。
お疲れ様でした。